



イズミ iTERAN/AE
業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.5 版 】

2023年7月31日

画面一覧

- | | | |
|-----------------------------------|----------------------|---------------------------|
| 1. データ受信画面 | 23. 受領差異確認一覧画面 | 46. 商品マスタファイル入力画面 |
| 2. 受注一覧画面 | 24. 受領差異確認明細画面 | 47. 納品先マスタファイル入力画面 |
| 3. 取引番号別数量訂正画面 | 25. 各種帳票出力画面 | 48. 商品マスタファイル出力画面 |
| 4. 商品別数量訂正画面 | 26. 集計表受領リスト出力画面 | 49. 納品先マスタファイル出力画面 |
| 5. 電話受注入力画面 | 27. 受領データファイル出力画面 | 50. 値札データファイル出力画面 |
| 6. 出荷データ作成画面 | 28. 受領訂正データファイル出力画面 | 51. (株)サトー様用値札データファイル出力画面 |
| 7. 梱包個数入力画面 | 29. 返品データファイル出力画面 | 52. 生鮮週間発注書出力画面 |
| 8. 出荷送信画面 | 30. 集計表受領データファイル出力画面 | 53. 発注予定データファイル出力画面 |
| 9. プルーフリスト出力画面 | 31. 請求予定作成画面 | |
| 10. 集計表受注リスト出力画面 | 32. 請求確定送信画面 | |
| 11. ピッキングリスト出力画面 | 33. 支払一覧画面 | |
| 12. ピッキングリスト出力画面
(PD納品形態区分対応版) | 34. 請求リスト出力画面 | |
| 13. 納品リスト出力画面 | 35. 支払リスト出力画面 | |
| 14. 受注データファイル出力画面 | 36. 請求データファイル入力画面 | |
| 15. 受注データファイル入力画面 | 37. 請求データファイル出力画面 | |
| 16. 出荷確定データファイル出力画面 | 38. 支払データファイル出力画面 | |
| 17. 集計表受注データファイル出力画面 | 39. 支払法人マスタメンテ画面 | |
| 18. センター一括変更画面 | 40. 利用会社マスタメンテ画面 | |
| 19. 受領返品一覧画面 | 41. 納品先マスター一覧画面 | |
| 20. 受領明細画面 | 42. 納品先マスタメンテ画面 | |
| 21. 受領訂正明細画面 | 43. 商品マスター一覧画面 | |
| 22. 返品明細画面 | 44. 商品マスタメンテ画面 | |
| | 45. 自動採番マスタメンテ画面 | |

画面名 データ受信

画面内容 発注予定、受注、集計表受注、受領、集計表受領、受領訂正、返品、支払、値札データを受信します
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style window titled 'データ受信' (Data Reception). The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. Below the title bar is a green header area with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)). The main content area is white and contains a section titled '帳票出力' (Print Output) with a list of checkboxes for various reports. At the bottom right of the window is a button labeled '受信開始' (Start Reception). Three red dashed boxes with numbered labels point to specific parts of the window: ① points to the title bar area, ② points to the '帳票出力' section, and ③ points to the '受信開始' button.

①メニューボタン

②帳票出力

③受信開始

データ受信

閉じる(F12)

帳票出力

- ☐ 受注受信ブルーリスト
- ☐ 納品先別ピッキングリスト
- ☐ 商品別縦並びピッキングリスト
- ☐ 商品別横並びピッキングリスト
- ☐ 集計表受注リスト
- ☐ 受領リスト
- ☐ 受領訂正リスト
- ☐ 返品リスト
- ☐ 支払明細リスト
- ☐ 集計表受領リスト

受信開始

画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法

◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから取引番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

詳細	納品日	店	センター	取引番号	出荷管理番号	便	センター-納品番号	出荷作成日時	データ作成元	状況
詳細	20110726	618:テスト店舗	999:テストセンター	0	0000001	00:無指定			1:電話受注入力	0:未確定
詳細	20110505	002:テスト店舗1	016:テストPC1	0000011	000001	11:プロパー便			0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20110505	003:テスト店舗2	016:テストPC1	0000022	000002	11:プロパー便			0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20110505	004:テスト店舗3	016:テストPC1	0000033	000003	11:プロパー便			0:オンライン受信	0:未確定

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受注データを一覧画面で確認する
 - ① 『対象期間』に表示対象の納品日を入力します
 - ② 『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③ 「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 - ④ 『詳細』ボタンを押すことで、取引番号別数量訂正画面を開きます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・『納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、取引番号別数量訂正画面を開きます ※取引番号別訂正画面での数量等訂正可否は、データの状況によって以下のように決定されます 状況： 送信済 ⇒ 数量等訂正不可 未確定 ⇒ 数量等訂正可能 確定済 ⇒ 数量等訂正可能 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注入力]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ
---------	--

表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	納品日＞店コード＞センターコード＞取引番号＞出荷管理番号
	店 ※③絞込条件	店コード(昇順)
	センター ※③絞込条件	センターコード(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	店	店コード／ 店名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	センター	センターコード／ センター名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	便	便No	半角文字	2			選択			
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1:確定済」「2:送信済」で表示する	半角文字/ 全角文字				選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	店	店コード／ 店名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
10	④受注一覧	センター	センターコード／ センター名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
11	④受注一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
12	④受注一覧	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	10			不可			
13	④受注一覧	便	便No	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01～09:1～9便 11:プロパー便 12:エンド便
14	④受注一覧	センター納品番号	センター納品書番号	半角文字	10			不可			
15	④受注一覧	出荷作成日時	出荷データを作成した日時を表示する	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
16	④受注一覧	データ作成元	データ作成元を「0:オンライン受信」「1:電話受注」「2:ファイル入力作成」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注画面作成 2:ファイル入力作成
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1:確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 取引番号別数量訂正画面

画面内容 取引番号別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

◆明細表示切替1/3

取引番号別数量訂正

取引番号 0000011

取引番号絞込条件
納品日 店 便 センター

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード		発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番	
店名	センター名	計上部署名カナ		発注者名称		取引先名称		
002	016	016		3006	300601	111111	1	
テスト店舗1	テストPC1	テストPC1		00:定費	(株)サングリーン	モデルユーザ		
課コード	発注日	販促開始日	処理種別	便No.	店略称	PD用品形態	データ種	出荷管理番号
部門コード	最終納品日		商品区分	取引番号区分	ラベル自由使用欄	自由使用欄		
62	20110501	20110510	03:移動	11:プロパー便	テスト店舗	3:店	00	000001
093	20110505		02:準特価(中目)	00:T/A型 発注時	デイルー	16.1. 生魚	11111111111111111112	

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	単位コード	発注単位	発注数量	欠品数量	原単価	出荷原価金額
商品名				クラスコード		発注単位数	出荷数量		発注単価	発注金額
09013531	4903110143321	規格	01	854-	29ミリリットル	1	10.0	0.0		1,000
商品				9765		10	10.0		200	2,000

数量合計 10 原価金額合計 1,000 売価金額合計 2,000

①メニューボタン

③絞込条件

④取引情報

⑤取引明細

⑥明細切替部

画面レイアウト

◆明細表示切替2/3

取引番号別数量訂正

取引番号: 0000011

取引番号絞込条件: 納品日 店 便 センター

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	発注者コード	支払法人コード	取引先コード	核番		
002	016	016	3006	300601	111111	1		
テスト店舗1	テストPC1	テストPC1	00:定貫	(株)サングリーン	モデルユーザ			
課コード	発注日	販促開始日	処理種別	便No.	店略称	PD用品形態	データ種	出荷管理番号
部門コード	最終納品日		商品区分	取引番号区分	ラベル自由使用欄		自由使用欄	
62	20110501	20110510	03:移動	11:プロパー便	テスト店舗	3:店	00	000001
093	20110505		02:準特価(中目)	00:T/A型 発注時	デイルー	16.1. 生魚	11111111111111111112	

明細表示切替 2/3

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	単位コード	単価登録単位	発注重量	欠品数量	原単価	出荷原価金額
商品名				クラスコード	商品PR	商品重量	出荷重量		売単価	出荷売価金額
09013531	4903110143321	規格	01	854-	29ミリリットル			0.0	100.00	1,000
商品				9765			0.000		200	2,000

⑥明細切替部

数量合計 10 原価金額合計 1,000 売価金額合計 2,000

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面操作方法

◆納品日、出荷数量等の訂正を行う

- ①.『取引番号』コンボボックスで訂正対象の取引番号を入力・選択します
もしくは、『次へ・前へ』ボタンを押し、訂正対象の取引番号を表示します
- ②.『センター』『出荷数量』等の訂正を行います
- ③.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※保存後は、該当の取引番号を選択した状態のままになっており、「④取引情報」「⑤取引明細情報」には該当のデータが表示された状態になります ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
前へボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ前の取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の取引番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、押下不可の状態になります
次へボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ後の取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※取引番号が表示されていない時は、取引番号コンボボックス内の一番上にある取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると、押下可能な状態になります ※一つ後の取引番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、押下不可の状態になります

機能名称	機能説明
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『取引番号』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、『取引番号』コンボボックスから値を選択、もしくは、『次へ』『前へ』ボタンを押下することで、該当のデータを「④取引情報」「⑤取引明細」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態となります ※[受注一覧]画面から遷移してきて、表示対象データが送信済データだった場合、全てのデータは訂正不可の状態になります ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「⑤取引明細」にスクロールバーを表示します
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、[受注一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引番号絞込条件 ※③絞込条件	・取引番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『取引番号』コンボボックスの絞込を行います ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『取引番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、選択不可の状態になります
取引情報 ※④取引情報	・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
取引明細情報 ※⑤取引明細	・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します ・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤字で囲み表示します ・発注数量(発注重量)を超える出荷数量(出荷重量)の入力は許可します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
明細表示切替ボタン ※⑥明細切替部	・「⑥明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します
	初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ ※「出荷送信済」のデータ表示時には、数量等の訂正は一切できない画面になります ※「出荷確定済」のデータ表示時には、数量等の訂正は一切できない画面になります ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」のデータ
---------	---

表示並び順	取引番号 ※②取引番号	取引番号(昇順)
	店 ※③絞込条件	店コード(昇順)
	納品日 ※③絞込条件	納品日(降順)
	センター ※③絞込条件	センターコード(昇順)
	便 ※③絞込条件	便(昇順)
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	7			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③絞込条件	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	便	便No	半角文字	2			選択			
5	③絞込条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	④取引情報	店コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
7	④取引情報	店名	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
8	④取引情報	センターコード	直接納品先コード	半角文字	3			入力/選択	○		
9	④取引情報	センター名	直接納品先名称	全角文字	20			入力	○		
10	④取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
11	④取引情報	計上部署名カナ	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
12	④取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 定貴 01: 不定貴
13	④取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
14	④取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
15	④取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
16	④取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
17	④取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
18	④取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
19	④取引情報	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
20	④取引情報	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
21	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
22	④取引情報	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
23	④取引情報	販促開始日	販促開始日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
24	④取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 06: 受領訂正
25	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 定番 02: 準特化(中目) 03: 特売(チラシ)
26	④取引情報	便No.	便No.	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 無指定 01～09: 1～9便 11: プロパー便 12: エンド便

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
27	④取引情報	取引番号区分	取引番号区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:T/A型 発注時取引番号 発番 01:T/A型 追加の取引番号 を卸が発番(出荷時) 02:T/A型 取引番号小売 りが発番(受領で振り直し) 10:発注書型 発注書使用の 意味(取引番号はゼロ) 11:発注書型 取引番号を卸 が発番(出荷時) 12:発注書型 取引番号小売 りが発番(受領で振り直し) 21:出荷型 取引番号を卸が 発番(出荷時) 22:出荷型 取引番号小売 りが発番(受領で振り直し)
28	④取引情報	店略称	最終納品先略称	全角文字	5			不可			
29	④取引情報	ラベル自由使用欄	ラベル自由使用欄(印字用)	全角文字	60			不可			
30	④取引情報	PD用品形態	カテゴリ名称2(印字用)	全角文字	5			不可			
31	④取引情報	データ種	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			
32	④取引情報	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	9			不可			
33	④取引情報	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			
34	⑤取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
35	⑤取引明細	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
36	⑤取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
37	⑤取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
38	⑤取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
◆明細切替 1/3◆											
39	⑥明細切替	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
40	⑥明細切替	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
41	⑥明細切替	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
42	⑥明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
43	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
44	⑥明細切替	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
45	⑥明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
46	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
47	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
48	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
49	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
50	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
◆明細切替 2/3◆											
51	⑥明細切替	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
52	⑥明細切替	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
53	⑥明細切替	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
54	⑥明細切替	商品PR	商品PR	全角文字	30			入力			
55	⑥明細切替	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり
56	⑥明細切替	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	不可			
57	⑥明細切替	発注重量	発注重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	不可			
58	⑥明細切替	出荷重量	出荷重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	入力		数値のみ	
59	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
60	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
61	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
62	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
63	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
◆明細切替 3/3◆											
64	⑥明細切替	カラーコード	カラーコード	半角文字	10			不可			
65	⑥明細切替	サイズコード	サイズコード	半角文字	10			不可			
66	⑥明細切替	カラー名	カラー名称	全角文字	20			不可			
67	⑥明細切替	サイズ名	サイズ名称	全角文字	30			不可			
68	⑥明細切替	カラー名カナ	カラー名称カナ	半角文字	20			不可			
69	⑥明細切替	サイズ名カナ	サイズ名称カナ	半角文字	30			不可			
70	⑥明細切替	入数	入数	数値	4			不可			
71	⑥明細切替	産地名	産地名	全角文字	20			不可			
72	⑥明細切替	養殖区分	養殖区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:天然 01:養殖
73	⑥明細切替	解凍区分	解凍区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:解凍以外 01:解凍
74	⑥明細切替	用途	用途	全角文字	20			不可			
合計表示											
75	⑤取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
76	⑤取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
77	⑤取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
画面非表示項目											
78	画面非表示	重量合計	重量合計	数値	10	3		不可			保存時に自動計算される
79	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
80	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

◆明細表示切替 1/2

商品別数量訂正

保存(F4) 閉じる(F12)

②発注者商品コード

発注者商品コード 09013531

発注者商品コード絞込条件

納品日 店 便 センター 取引番号

③絞込条件

商品別一覧

明細表示切替 1/2

取引先商品コード	出荷管理番号	発注日	取引番号	不定貨区分	明細番号	原単価	発注単位	発注単位数	出荷原価金額
商品名	納品日	店	便No.	レジ品番	売単価	発注数量	出荷数量	出荷売価金額	
規格	販売開始日	センター		クラスコード	単位コード	欠品数量			
4903110143321	000001	20110501	0000011	00.定貨	01	100.00	1	10	1,000
商品		20110505	002テスト店舗1	11:プロパー便	854-	200	10.0	10.0	2,000
規格	20110510		016テストPC1		9765	29ミリリットル	0.0		
4903110143321	000002	20110501	0000022	00.定貨	01	100.00	1	10	1,000
商品		20110505	003テスト店舗2	11:プロパー便	854-	200	10.0	10.0	2,000
規格	20110510		016テストPC1		9765	29ミリリットル	0.0		
4903110143321	000003	20110501	0000033	00.定貨	01	100.00	1	10	1,000
商品		20110505	004テスト店舗3	11:プロパー便	854-	200	10.0	10.0	2,000
規格	20110510		016テストPC1		9765	29ミリリットル	0.0		

⑤明細切替部

数量合計 30 重量合計 0.000 原価金額合計 3,000

全行の出荷数量/重量を0に一括で変更 設定

⑥全行一括入力

画面レイアウト

◆明細表示切替2/2

商品別数量訂正

保存(F4)

開じる(F12)

発注者商品コード

09013531

発注者商品コード絞込条件

納品日

店

便

センター

取引番号

商品別一覧

明細表示切替 2/2

取引先商品コード	出荷管理番号	発注日	取引番号	不定貨区分	明細番号	原単価	発注単位	発注単位数	出荷原価金額
商品名	納品日	店	便No.	レジ品番	売単価	発注重量	出荷重量	出荷売価金額	
規格	販促開始日	センター		クラスコード	単位コード	取引単位重量	商品重量		
4903110143321	000001	20110501	0000011	00:定貨	01	100.00	1	10	1,000
商品		20110505	002テスト店舗1	11:プロパー便	854-	200		0.000	2,000
規格	20110510		016テストPC1		9765	29ミリリットル			
4903110143321	000002	20110501	0000022	00:定貨	01	100.00	1	10	1,000
商品		20110505	003テスト店舗2	11:プロパー便	854-	200		0.000	2,000
規格	20110510		016テストPC1		9765	29ミリリットル			
4903110143321	000003	20110501	0000033	00:定貨	01	100.00	1	10	1,000
商品		20110505	004テスト店舗3	11:プロパー便	854-	200		0.000	2,000
規格	20110510		016テストPC1		9765	29ミリリットル			

⑤明細切替部

数量合計

30

重量合計

0.000

原価金額合計

3,000

全行の出荷数量/重量を0に一括で変更

設定

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面操作方法

- ◆ 出荷数量等の訂正を行う
 - ①『発注者商品コード』コンボボックスで訂正対象の発注者商品コードを入力・選択します
 - ②『出荷数量』の訂正を行います
 - ③訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『発注者商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②発注者商品コード絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
発注者商品コードコンボボックス ※②発注者商品コード	・『発注者商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『発注者商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した発注者商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
発注者商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・発注者商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『発注者商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『発注者商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された発注者商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
明細表示切替ボタン ※④商品別一覧	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の出荷数量/重量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」のデータ ・[電話受注]画面にて作成した受注データで、「出荷未確定」のデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データで、「出荷未確定」のデータ ※「出荷確定済」、「出荷送信済」のデータは表示対象外になります ※[電話受注]画面、[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データを表示した場合も、オンラインで受信した受注データと同じ項目のみが訂正可能な画面になります
---------	--

表示並び順	納品日 ※③絞込条件	納品日(降順)
	店 ※③絞込条件	店コード(昇順)
	便 ※③絞込条件	便(昇順)
	センター ※③絞込条件	センターコード(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	商品別一覧 ※④商品別一覧	取引番号>明細番号

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます ＜画面表示項目＞ 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量)の小数部第4位を四捨五入 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入 ・原価金額合計＝出荷原価金額合計 ・売価金額合計＝出荷売価金額合計 ＜画面非表示項目＞ 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計 ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数) ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします ・出荷重量合計＝出荷重量の合計
------	------------------	---

～注意～
数量入力時と、重量入力時では、
原価金額、売価金額の計算方法が異なります

出荷重量入力
※⑤取引明細

出荷重量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます

《画面表示項目》

【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】

★出荷数量/出荷原価金額/出荷売価金額

◆単価登録単位＝01(1g)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×1000)の小数部四捨五入

・出荷売価金額＝出荷重量×売単価×1000

◆単価登録単位＝02(100g)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×10)の小数部四捨五入

・出荷売価金額＝(出荷重量×売単価×10)の小数部四捨五入

◆単価登録単位＝03(1kg)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価)の小数部四捨五入

・出荷売価金額＝(出荷重量×売単価)の小数部四捨五入

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
原価金額、売価金額の計算方法が異なります

【区分に関係なく計算を行う項目】

・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上

・欠品数量＝発注数量－出荷数量

※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします

・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入

・原価金額合計＝出荷原価金額合計の小数部四捨五入

・売価金額合計＝出荷売価金額合計の小数部四捨五入

《画面非表示項目》

【区分に関係なく計算を行う項目】

・発注単位数量合計＝発注単位数の合計

・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数)

※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします

・重量合計＝出荷重量の合計

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注商品	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	8			入力・選択	○	半角数値のみ 必須チェック	
2	③絞込条件	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	便	便No.	半角文字	2			選択			
5	③絞込条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10			選択			
7	④商品一覧	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
8	④商品一覧	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	9			不可			
9	④商品一覧	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
10	④商品一覧	規格	規格	半角文字	25			不可			
11	④商品一覧	販促開始日	販促開始日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
12	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10			不可			
15	④商品一覧	店	最終納品先名称	半角文字	20			不可			
16	④商品一覧	センター	直接納品先名称	半角文字	20			不可			
17	④商品一覧	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:定貴 01:不定貴
18	④商品一覧	便No.	便No.	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01～09:1～9便 11:プロパー便 12:エンド便
19	④商品一覧	明細番号	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
20	④商品一覧	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
21	④商品一覧	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
22	④商品一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
23	④商品一覧	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
24	④商品一覧	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
◆明細切替 1/2◆											
25	⑥明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
26	⑥明細切替	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
27	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
28	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
29	⑥明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
30	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
31	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

◆明細切替 2/2◆											
32	⑥明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
33	⑥明細切替	発注重量	発注重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	不可			
34	⑥明細切替	取引単位重量	取引単位重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	不可			
35	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
36	⑥明細切替	出荷重量	出荷重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	入力		数値のみ	
37	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
38	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	⑥明細切替	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	不可			
合計表示											
40	④商品一覧	数量合計	該当商品の数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
41	④商品一覧	重量合計	該当商品の重量合計	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999	不可			
42	④商品一覧	原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
43	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一括で変更						不可			
画面非表示項目											
44	画面非表示	売価金額合計	売価金額合計	数値	10			不可			保存時に自動計算される
45	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
46	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、削除のみ行うことができます

画面レイアウト

◆ヘッダ入力

電話受注入力

自動採番(F8) 新規 ②出荷者管理番号 保存(F4) 取消(F9) 商品マスタ(F10) 閉じる(F12)

出荷管理番号 9000001 明細入力 (Shift+PageDown)

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	便No	発注者選択変更	支払法人コード	取引先コード	枝番
002	002	002	00無指定	3006	300601	111111	1
広島PC	広島PC	ヒロシマ PC	00定貴	(株)イズミ		テスト取引先1	
課コード	納品日	発注日	処理種別	税区分	店略称	データ種	
部門コード		販促開始日	商品区分	税率	ラベル自由使用欄		
11		20190404	01発注仕入	05原価外税売			
222	20190425	20190410	01定番	8.0			

明細表示切替 1/3 行追加

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	単位コード	発注単位	欠品数量	原単価	出荷原価金額	削除
商品名				クラスコード		発注単位数	出荷数量	高単価	出荷高価金額	
09013531	4903110143321		01	0035	03ボール	5			0.000	削除
商品1				6370		20	100.0		0.000	削除

⑤明細切替部

数量合計 100 原価金額合計 50.000 売価金額合計 60.000

①メニューボタン

③取引情報

④取引明細

画面レイアウト

◆明細入力(明細表示切替1/3)

電話受注入力

自動採番(F8)新規(F2)変更(F3)削除(F6)保存(F4)取消(F9)商品マスタ(F10)閉じる(F12)

出荷管理番号
9000001

ヘッダ入力
(Shift+PageUp)

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	便No	発注者選択変更	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ	不定貫区分	発注者名		取引先名	
002	002	002	00:無指定	3006	300601	111111	1
広島PC	広島PC	ヒロシマ PC	00:定貫	(株)イズミ		テスト取引先1	
課コード		発注日	処理種別	税区分	店略称	データ種	
部門コード	納品日	販促開始日	商品区分	税率	ラベル自由使用欄		
11		20190404	01:発注仕入	05:原価外販売			
222	20190425	20190410	01:定番	8.0			

明細表示切替 1/3 行追加

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	単位コード	発注単位	欠品数量	原単価	出荷原価
商品名				クラスコード		発注単位数	出荷数量	売単価	出荷売価
09013531	4903110143321		01	0035	03:ボール	5	0.0	500.00	500.00
商品1				6370		20	100.0	600	60,000
⑤明細切替部									

数量合計 100 原価金額合計 50,000 売価金額合計 60,000

画面レイアウト

◆明細入力(明細表示切替2/3)

電話受注入力

自動採番(F6)

新規(F2)

変更(F3)

削除(F8)

保存(F4)

取消(F9)

商品マスタ(F10)

閉じる(F12)

出荷管理番号

9000001

ヘッダ入力
(Shift+PageUp)

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	便No.	発注者選択変更	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ	不定貫区分	発注者名		取引先名	
002	002	002	00:無指定	3006	300601	111111	1
広島PC	広島PC	ヒロシマ PC	00:定貫	(株)イズミ		テスト取引先1	
課コード		発注日	処理種別	税区分	店略称	データ種	
部門コード	納品日	販促開始日	商品区分	税率	ラベル自由使用欄		
11		20190404	01:発注仕入	05:原価外税売			
222	20190425	20190410	01:定番	8.0			

明細表示切替 2/3

行追加

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	単位コード	単価登録単位	欠品数量	原単価	出荷原価金額
商品名				クラスコード	商品PR	商品重量	出荷重量	売単価	出荷売価
09013531	4903110143321		01	0035	03:ボール		0.0	500.00	50.000
商品1				6370			0.000	600	60.000
									削除

⑤明細切替部

数量合計

100

原価金額合計

50,000

売価金額合計

60,000

画面レイアウト

◆明細入力(明細表示切替3/3)

電話受注入力

自動探番(F8)

新規(F2)

変更(F3)

削除(F6)

保存(F4)

取消(F9)

商品マスタ(F10)

閉じる(F12)

出荷管理番号

9000001

ヘッダ入力
(Shift+PageUp)

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	便No	発注者選択変更	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ	不定貫区分	発注者名		取引先名	
002	002	002	00:無指定	3006	300601	111111	1
広島PC	広島PC	ヒロシマ PC	00:定貫	(株)イズミ		テスト取引先1	
課コード	発注日	処理種別	税区分	店略称		データ種	
部門コード	納品日	販促開始日	商品区分	税率	ラベル自由使用欄		
11		20190404	01:発注仕入	05:原価外税売			
222	20190425	20190410	01:定番	8.0			

明細表示切替 3/3

行追加

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	カラーコード	カラー名	カラー名カナ	入数	養殖区分	用途
商品名				クラスコード	サイズコード	サイズ名	サイズ名カナ	産地名	解凍区分	
09013531	4903110143321		01	0035	11	カラー	カラー	1		
商品1				6370	22	サイズ	サイズ			

⑤明細切替部

削除

数量合計

100

原価金額合計

50,000

売価金額合計

60,000

画面操作方法

◆ 出荷管理番号を自動で採番して、新規作成する

- ①『自動採番』ボタンを押すことで、『出荷管理番号』コンボボックスに自動的に出荷管理番号が採番され、「取引情報」欄がデータ入力可能な状態になります
※自動採番マスタは予め設定しておく必要があります
- ②『店コード』等を入力/選択します
- ③『明細入力』ボタンを押し、『取引明細情報』欄をデータ入力可能な状態にします
- ④『発注者商品コード』コンボボックスから該当の『発注者商品コード』を選択し、『出荷数量』等の入力/選択を行います
- ⑤入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

◆ 出荷管理番号を手動で入力して、新規作成する

- ①『出荷管理番号』コンボボックスに手動で出荷管理番号を入力し『新規』ボタンを押すことで、「取引情報」欄がデータ入力可能な状態になります
※自動採番マスタの設定は必要ありません
- ②『最終納品先コード』等を入力/選択します
- ③『明細入力』ボタンを押し、『取引明細情報』欄をデータ入力可能な状態にします
- ④『発注者商品コード』コンボボックスから該当の『発注者商品コード』を選択し、『出荷数量』等の入力/選択を行います
- ⑤入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

◆ 作成したデータを変更/削除する

- ①変更/削除対象の出荷管理番号を『出荷管理番号』コンボボックスに入力/選択します
- ②①で選択した出荷管理番号のデータを変更する場合は『変更』ボタンを、
削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③②で『変更』ボタンを押下した時は、『出荷数量』等の訂正を行います
また、行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④『保存』ボタンを押下し、「変更」「削除」を確定します

画面名	電話受注入力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・出荷管理番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「出荷管理番号」を自動的に採番します 自動採番機能を使用する場合も、採番した「出荷管理番号」が既に登録されていないかのチェックを行います ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います *チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『出荷管理番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下可能 ・「③取引情報」を入力/選択可 *チェックNGだった場合、「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示され、初期画面に戻ります ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示され、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・手入力した出荷管理番号で電話受注データの新規作成を行います ■『出荷管理番号』コンボボックスに「出荷管理番号」を入力した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力された「出荷管理番号」が既に登録されていないかチェックを行います ※チェックは、オンライン受信した受注データも含めた全データ(出荷未確定・確定済・送信済)で、同じ「出荷管理番号」があるかどうかのチェックを行います *チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『出荷管理番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下可能 ・「③取引情報」を入力/選択可 *チェックNGだった場合、「入力した出荷管理番号は既に存在しているため、作成できません」とメッセージを表示し、初期画面に戻ります ※「出荷管理番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的には付与されません ■『出荷管理番号』コンボボックスが空の状態でも『新規』ボタンを押下した場合 「出荷管理番号を入力してください」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ※[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの変更は行えません ■『出荷管理番号』コンボボックスに「出荷管理番号」を入力した状態で『変更』ボタンを押下した場合 *入力された「出荷管理番号」が、[電話受注入力]画面にて作成したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在するかどうかのチェックを行います 「出荷管理番号」のチェックOKだった場合、画面を下記状態にし、変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『出荷管理番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下可能 ・「③取引情報」を入力/選択可 *入力された「出荷管理番号」が[受注データファイル入力]画面にて入力したデータだった場合、 「受注データ入力画面で入力したデータの変更を行うことはできません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります *[電話受注入力]画面にて作成したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「入力・選択した出荷管理番号は存在しないため、変更処理は行えません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ■『出荷管理番号』コンボボックスが空の状態で『変更』ボタンを押下した場合 「出荷管理番号を入力してください」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ■『出荷管理番号』コンボボックスに「出荷管理番号」を入力した状態で『削除』ボタンを押下した場合 *入力された「出荷管理番号」が、[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在するかどうかのチェックを行います チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、削除が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『出荷管理番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下不可 ・「③取引情報」「⑤取引明細情報」を入力/選択不可 ※「⑤取引明細情報」欄は、『出荷管理番号』コンボボックスで選択したデータの「不定貫区分」の値に該当するモードで表示します また、「不定貫区分」に値がなかった場合は、定貫モードで表示します *チェックNGだった場合、「入力・選択した出荷管理番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ■『出荷管理番号』コンボボックスが空の状態で『削除』ボタンを押下した時★ 「出荷管理番号を入力してください」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、各種帳票の発行状態は『未発行』になります ※変更したデータが『出荷確定済』だった場合、変更を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・選択された「出荷管理番号」のデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集途中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
商品マスタボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[商品マスター一覧]画面を開きます - 当画面から「商品マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスター一覧]画面と同じになりますが、『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[電話受注入力]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[電話受注入力]画面に戻ります ※[電話受注入力]画面の編集時に『商品マスタ』ボタンを押下した場合は、[電話受注入力]画面には、編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「商品マスタ」の新規/変更/削除データは、[電話受注入力]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※『発注者商品コード』コンボボックスで既に「発注者商品コード」を選択している場合は、再度、「発注者商品コード」を選択することによって、「商品名」等の変更された値を反映させることができます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出荷管理番号コンボボックス ※③取引情報	・『出荷管理番号』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※自動採番機能を使用する場合は、空の状態でも『新規』ボタンを押下します ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態

機能名称	機能説明
明細入力ボタン ※③取引情報 ★Shift+PageDownボタンで利用可能	・「③取引情報」欄を入力不可の状態にし、「⑤取引明細情報」欄を入力可能な状態に切り替えます ・なお、画面の切替前にエラー/必須項目のチェックを行い、必須項目が全て入力/選択されていない場合は、警告メッセージ表示され、画面切替を行うことはできません ・当ボタン押下後、当ボタンを押下不可に、『ヘッダ入力』ボタンを押下可能な状態にします 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
ヘッダ入力ボタン ※④取引明細 ★Shift+PageUpボタンで利用可能	・「⑤取引明細情報」欄を入力不可の状態にし、「③取引情報」欄を入力可能な状態に切り替えます ・なお、画面の切替前にエラー/必須項目のチェックを行い、必須項目が全て入力/選択されていない場合は、警告メッセージ表示され、画面切替を行うことはできません 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『明細入力』ボタンを押下することで、押下可能な状態になります
取引情報 ※③取引情報	・入力・選択された出荷管理番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ・『支払法人コード』コンボボックスには、[支払法人マスタメンテ]画面にて登録した「支払法人コード」を表示します ・『発注者選択』コンボボックスには、[発注者マスタメンテ]画面にて登録した「発注者選択」を表示します ・『発注者選択』コンボボックスを選択することで、「⑤取引明細情報」の『発注者商品コード』コンボボックスを以下の条件で絞込を行います “選択した発注者選択に紐付く発注者商品コード”または“発注者選択が指定されていない発注者商品コード” ※発注者選択を指定していない発注者商品コードと、指定している発注者商品コードが同じ商品マスタデータが存在した場合、 発注者選択を指定して登録した方の商品マスタデータを表示します ・一度、『明細入力』ボタンを押下した後に『ヘッダ入力へ』ボタンを押下した場合、「発注者選択」を変更すると、警告メッセージ後に「⑤取引明細情報」欄に入力した値は全て削除され、初期状態に戻ります 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・入力・選択された出荷管理番号に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ★『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ・『発注者商品コード』コンボボックスはコードを手入力して「Enterキー」を押すことによって、コンボボックス内から該当するデータを選択することが出来ます ・『発注者商品コード』コンボボックスを選択することで、商品マスタに登録している値で、該当行の「商品名」等の項目を自動的に補完し表示します ※画面に表示されていない項目も、商品マスタのデータで補完します ・データを削除する場合は、『削除』ボタンを押下します ※残りの行が1行の場合は、削除することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
行追加ボタン ※④取引明細	・明細行を最大6行まで追加します ※発注者商品コードが空の行は、保存されません ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態
明細表示切替ボタン ※④取引明細	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	電話受注入力
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[電話受注]画面にて作成した受注データ(出荷未確定のみ) ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ(出荷未確定のみ) ※[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データは削除のみが可能です
---------	--

表示並び順	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	原単価入力 ※⑤取引明細 ※明細表示1/3	原単価に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注原価金額＝(発注数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計＝出荷原価金額合計 《画面非表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注原価金額合計＝発注原価金額合計	～注意～ 数量入力時と、重量入力時では、 原価金額、売価金額の計算方法が異なります
	売単価入力 ※⑤取引明細 ※明細表示1/3	売単価に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注売価金額＝(発注数量×売単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額合計＝出荷売価金額合計 《画面非表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注売価金額合計＝発注売価金額合計	～注意～ 数量入力時と、重量入力時では、 原価金額、売価金額の計算方法が異なります

	原単価入力 ※⑤取引明細 ※明細表示2/3	原単価に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ★発注原価金額/出荷原価金額 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・発注原価金額＝(発注重量×原単価×1000)の小数部四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・発注原価金額＝(発注重量×原単価×10)の小数部四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・発注原価金額＝(発注重量×原単価)の小数部四捨五入 《画面非表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・原価金額合計＝発注原価金額合計 ～注意～ 数量入力時と、重量入力時では、 原価金額、売価金額の計算方法が異なります
	売単価入力 ※⑤取引明細 ※明細表示2/3	原単価に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ★発注売価金額/発注売価金額 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・発注売価金額＝発注重量×売単価×1000 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・発注売価金額＝(発注重量×売単価×10)の小数部四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・発注売価金額＝(発注重量×売単価)の小数部四捨五入 《画面非表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・売価金額合計＝発注売価金額合計 ～注意～ 数量入力時と、重量入力時では、 原価金額、売価金額の計算方法が異なります

発注数量入力 ※⑤取引明細	発注数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます ＜画面表示項目＞ 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ★発注重量 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・発注重量＝(発注数量×商品重量÷1000)の小数部第4位四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・発注重量＝(発注数量×商品重量÷1000)の小数部第4位四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・発注重量＝(発注数量×商品重量)の小数部第4位四捨五入 ～注意～ 数量入力時と、重量入力時では、 原価金額、売価金額の計算方法が異なります 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注原価金額＝(発注数量×原単価)の小数部四捨五入 ・発注売価金額＝(発注数量×売単価)の小数部四捨五入 ＜画面非表示項目＞ 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注単位数＝(発注数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量＝0とします ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計 ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数) ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします ・数量合計＝発注数量合計の小数部四捨五入 ・発注原価金額合計＝発注原価金額合計 ・発注売価金額合計＝発注売価金額合計
出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます ＜画面表示項目＞ 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入 ・原価金額合計＝出荷原価金額合計 ・売価金額合計＝出荷売価金額合計 ～注意～ 数量入力時と、重量入力時では、 原価金額、売価金額の計算方法が異なります 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ★出荷重量 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位四捨五入

- ◆単価登録単位＝02(100g)の場合
 - ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷10)の小数部第4位四捨五入
- ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合
 - ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量)の小数部第4位四捨五入

《画面非表示項目》

【区分に関係なく計算を行う項目】

- ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計
- ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数)
- ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします

発注重量入力
※⑤取引明細

発注重量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます

《画面表示項目》

【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】

★発注数量/発注原価金額/発注売価金額

◆単価登録単位＝01(1g)の場合

・発注数量＝(発注重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・発注原価金額＝(発注重量×原単価×1000)の小数部四捨五入

・発注売価金額＝発注重量×売単価×1000

◆単価登録単位＝02(100g)の場合

・発注数量＝(発注重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・発注原価金額＝(発注重量×原単価×10)の小数部四捨五入

・発注売価金額＝(発注重量×売単価×10)の小数部四捨五入

◆単価登録単位＝03(1kg)の場合

・発注数量＝(発注重量÷商品重量)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・発注原価金額＝(発注重量×原単価)の小数部四捨五入

・発注売価金額＝(発注重量×売単価)の小数部四捨五入

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
原価金額、売価金額の計算方法が異なります

【区分に関係なく計算を行う項目】

・発注単位数＝(発注数量÷発注単位)の小数部切上

・欠品数量＝発注数量－出荷数量

※発注数量－発注数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします

・数量合計＝発注数量合計の小数部四捨五入

・重量合計＝発注重量合計

・発注原価金額合計＝発注原価金額合計

・発注売価金額合計＝発注売価金額合計

《画面非表示項目》

【区分に関係なく計算を行う項目】

・発注単位数合計＝発注単位数の合計

・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数)

※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします

出荷重量入力
※⑤取引明細

出荷重量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます

《画面表示項目》

【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】

★出荷数量/出荷原価金額/出荷売価金額

◆単価登録単位＝01(1g)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×1000)の小数部四捨五入

・出荷売価金額＝出荷重量×売単価×1000

◆単価登録単位＝02(100g)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×10)の小数部四捨五入

・出荷売価金額＝(出荷重量×売単価×10)の小数部四捨五入

◆単価登録単位＝03(1kg)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価)の小数部四捨五入

・出荷売価金額＝(出荷重量×売単価)の小数部四捨五入

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
原価金額、売価金額の計算方法が異なります

【区分に関係なく計算を行う項目】

・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上

・欠品数量＝発注数量－出荷数量

※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします

・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入

・重量合計＝出荷重量合計

・原価金額合計＝出荷原価金額合計

・売価金額合計＝出荷売価金額合計

《画面非表示項目》

【区分に関係なく計算を行う項目】

・発注単位数量合計＝発注単位数の合計

・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数)

※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします

画面名	電話受注入力
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	7			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③取引情報	店コード	最終納品先コード	半角文字	3			入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③取引情報	店名	最終納品先名称	全角文字	20			入力	○		
4	③取引情報	センターコード	直接納品先コード	半角文字	3			入力/選択	○	半角数字のみ	
5	③取引情報	センター名	直接納品先名称	全角文字	20			入力	○		
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	3			入力/選択		半角数字のみ	
7	③取引情報	計上部署名カナ	計上部署名称カナ	半角文字	20			入力		半角カナのみ	
8	③取引情報	便No.	便No.	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
9	③取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2			入力	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:定貴 01:不定貴
10	③取引情報	発注者選択	以下から発注者を選択する 01:(株)イズミ 22:(株)ゆめマート 78:(株)サングリーン 84:(有)はなわ					選択	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:(株)イズミ 22:(株)ゆめマート 78:(株)サングリーン 84:(有)はなわ ※01~84の番号は発注者コードではありません
11	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
12	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	6			入力/選択	○	半角数字のみ	
13	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	6			入力/選択	○	半角数字のみ	
14	③取引情報	取引先名	取引先名称	全角文字	20			入力	○		
15	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	1			入力	○	半角英数のみ	
16	③取引情報	課コード	商品分類(大)	半角文字	2			入力	○	半角英数のみ	
17	③取引情報	部門コード	商品分類(中)	半角文字	3			入力	○	半角英数のみ	
18	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
19	③取引情報	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
20	③取引情報	販促開始日	販促開始日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力		日付チェック	
21	③取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
22	③取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			入力/選択	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)

23	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			入力/選択	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
24	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	入力	○	数値のみ	
25	④取引情報	店略称	最終納品先略称	全角文字	5			入力			
26	④取引情報	ラベル自由使用欄	ラベル自由使用欄(印字用)	全角文字	60			入力			
27	④取引情報	データ種	自由使用欄半角カナ	半角文字	2			入力		半角数字のみ	
28	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8			入力/選択	○	半角数字のみ	
29	④取引明細	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	13			不可			
30	④取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
31	④取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
32	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	2			不可			
◆明細切替 1/3◆											
33	⑥明細切替	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	4			入力	○	半角英数のみ	
34	⑥明細切替	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	4			入力	○	半角英数のみ	
35	⑥明細切替	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
36	⑥明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
37	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
38	⑥明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
39	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
40	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
41	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
42	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
43	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
◆明細切替 2/3◆											
44	⑥明細切替	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	4			入力	○	半角英数のみ	
45	⑥明細切替	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	4			入力	○	半角英数のみ	
46	⑥明細切替	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
47	⑥明細切替	商品PR	商品PR	全角文字	30			入力			
48	⑥明細切替	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり
49	⑥明細切替	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	不可			
50	⑥明細切替	出荷重量	出荷重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	入力		数値のみ	
51	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
52	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
53	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
54	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
55	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
◆明細切替 3/3◆											
56	⑥明細切替	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	4			入力	○	半角英数のみ	
57	⑥明細切替	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	4			入力	○	半角英数のみ	
58	⑥明細切替	カラーコード	カラーコード	半角文字	2			入力		半角英数のみ	
59	⑥明細切替	サイズコード	サイズコード	半角文字	2			入力		半角英数のみ	
60	⑥明細切替	カラー名	カラー名称	全角文字	8			入力			

61	⑥明細切替	サイズ名	サイズ名称	全角文字	8			入力			
62	⑥明細切替	カラー名カナ	カラー名称カナ	半角文字	8			入力		半角のみ	
63	⑥明細切替	サイズ名カナ	サイズ名称カナ	半角文字	8			入力		半角のみ	
64	⑥明細切替	入数	入数	数値	4			入力		数値のみ	
65	⑥明細切替	産地名	産地名	全角文字	15			入力			
66	⑥明細切替	養殖区分	養殖区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 00:天然 01:養殖
67	⑥明細切替	解凍区分	解凍区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 00:解凍以外 01:解凍
68	⑥明細切替	用途	用途	全角文字	6			入力			
合計表示											
69	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
70	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
71	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
画面非表示項目											
72	画面非表示	重量合計	重量合計	数値	10	3		不可			保存時に自動計算される
73	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
74	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される

画面名 出荷データ作成画面

画面内容 出荷データの作成、納入明細書の出力を行います

画面レイアウト

新規作成(F2) 変更(F6) 削除(F3)

全選択(F10) 選択解除(F11)

保存(F4) 取消(F9)

開じる(F12)

①メニューボタン

②対象

③任意入力

④絞込

⑤一覧

出荷データ作成画面

対象

納品日 20110605 センター 016テストPC1 発注者 (株)サングリーン 作成日時 2011/07/26 13:47:06

変更、削除時のみ指定

任意入力項目

問合せ先 担当者 納入責任者 送り状No

相包個数入力/確認

センター納品書番号 0000000001

絞込条件

店 出荷者管理番号 便No 課コード 取引番号区分

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
☒	002-テスト店舗1	0000011	000001	11:プロパー便	62	093	02-準特価(中目)	00-T/A型 発注	03-移動	16.1. 生魚111
☒	003-テスト店舗2	0000022	000002	11:プロパー便	62	093	02-準特価(中目)	00-T/A型 発注	03-移動	16.1. 生魚111
☒	004-テスト店舗3	0000033	000003	11:プロパー便	62	093	02-準特価(中目)	00-T/A型 発注	03-移動	16.1. 生魚111

1-1 納入明細書データの新規作成手順

④『新規』ボタンを押します

新規(F2) 変更(F3) 削除(F8) 印刷(F5) プレビュー(F6) 開じる(F12)

対象

納品日 20110505 センター 016テストPC1 発注者 (株)サングリーン 作成日時

任意入力項目

問合せ先 担当者 送り状 包個数入力

納入責任者

①最終納品先納品日を選択します

②直接納品先を選択します
※①で選択した納品日に対応する直接納品先のみが表示されます

③発注者を選択します
※①②で選択した納品日/センターに対応する発注者のみが表示されます

※新規の場合は指定しない

絞込条件

店 出荷者管理番号 便No 課コード

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
----	---	------	--------	-----	------	-------	------	--------	------	-------

画面レイアウト

1-2 納入明細書データの新規作成手順

⑤『保存』ボタンを押し、編集した内容を保存します
※編集した内容を取り消す場合は、『取消』ボタンを押します
※『保存』ボタンを押した後、納入明細書を印刷しますか？とメッセージ表示し、「はい」を返すことで印刷が可能

①任意項目を入力します
※“問合せ先”、“担当者”項目はマスタに登録してある場合、自動的に表示します

②梱包個数を入力する場合は『梱包個数入力』ボタンを押します
※梱包個数入力画面が開きます

③一覧に表示するデータを絞り込む場合、絞り込条件を指定します

④入力したセンター納入書番号に含める伝票のチェックボックスにチェックを入れます
※画面上部の『全選択』ボタンを押すと、表示されている全伝票にチェックを入れます
※画面上部の『選択解除』ボタンを押すと、表示されている全伝票のチェックを外します

出荷データ作成画面

新規作成 変更 削除

全選択(F10) 選択解除(F11) 保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

対象
納品日

任意入力項目
問合せ先 082-23-4567 担当者 担当者

納入責任者 責任者 送り状No.

絞り込条件
店 出荷管理番号 便No 課コード 取引番号区分

梱包個数入力/確認

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
☐	002:テスト店舗1	0000011	000001	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111
☐	003:テスト店舗2	0000022	000002	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111
☐	004:テスト店舗3	0000033	000003	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111

2-1 納入明細書データの変更手順

出荷

新規(F2) 変更(F3) 削除(F8) 印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

対象

納品日 20110505 センター 016テストPC1 発注者 (株)サングリーン 作成日時 2011/07/26 14:48:23

任意入力項目

問合せ先 納入責任者

⑤『変更』ボタンを押します

①最終納品先納品日を選択します

②直接納品先を選択します
※①で選択した納品日に対応する直接納品先のみが表示されます

③発注者を選択します
※①②で選択した納品日/センターに対応する発注者のみが表示されます

④作成日時を選択します
※①②③で選択した納品日、納品先、発注者に対応する作成日時のみが表示されます

絞込条件

店 出荷者管理番号 便No

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
----	---	------	--------	-----	------	-------	------	--------	------	-------

2-2 納入明細書データの変更作成手順

出荷データ作成画面

新規(F2) 変更(F3) 削除(F6) 全選択(F10) 選択解除(F11) 保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

対象
納品日 201105

任意入力項目
問合せ先 082-123-4567 担当者 担当者
納入責任者 責任者 送り状No

絞込条件
店 便No 課コード 取引番号区分

センター納品書番号 0000000001

梱包個数入力/確認

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
☒	002テスト店舗1	0000011	000001	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111
☒	003テスト店舗2	0000022	000002	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111
☒	004テスト店舗3	0000033	000003	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111

⑤『保存』ボタンを押し、編集した内容を保存します
※編集した内容を取り消す場合は、『取消』ボタンを押します
※『保存』ボタンを押した後、納入明細書を印刷しますか？とメッセージ表示し、「はい」を返すことで印刷が可能

①任意項目を変更します
※“問合せ先”、“担当者”項目はマスタに登録してある場合、自動的に表示します

②梱包個数を変更する場合は『梱包個数入力』ボタンを押します
※梱包個数入力画面が開きます

③一覧に表示するデータを絞り込む場合、絞込条件を指定します

④入力したセンター納入書番号に含める伝票のチェックボックスにチェックを入れます
※画面上部の『全選択』ボタンを押すと、表示されている全伝票にチェックを入れます
※画面上部の『選択解除』ボタンを押すと、表示されている全伝票のチェックを外します

3-1 納入明細書データの削除手順

出荷データ作成画面

新規(F2) 変更(F3) 削除(F8)

⑤『削除』ボタンを押します

対象

納品日 20110505 センター 016テストPC1 発注者 (株)サングリーン 作成日時 2011/05/26 14:43:23

任意入力項目

問合せ ①最終納品先納品日を選択します

納入責任者

絞込条件

店 出荷者管理番号 便No

②直接納品先を選択します
※①で選択した納品日に対応する
直接納品先のみが表示されます

③発注者を選択します
※①②で選択した納品日/センターに対応する
発注者のみが表示されます

④作成日時を選択します
※①②③で選択した納品日/センター/発注者
に対応する作成日時のみが表示されます

一括 梱包値 確認

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
----	---	------	--------	-----	------	-------	------	--------	------	-------

3-2 納入明細書データの削除作成手順

出荷データ作成画面

新規(F2) 変更(F4) 削除(F6)

保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

②『保存』ボタンを押し削除を実行します
※削除を行わない場合は、『取消』ボタンを押します

対象

納品日: 20110505 センター: 016テストPC1 発注者: (株)サングリーン 作成日時: 2011/07/26 14:43:23

任意入力項目

問合せ先: 082-123-4567 担当者: 担当者 センター納品書番号: 0000000001
納入責任者: 責任者 送り状No: 梱包個数入力/確認

絞込条件

店: 出荷者管理番号: 便No: 分

①削除対象の伝票を一覧で確認します
※絞込条件も選択可能です

一覧

選択	店	取引番号	出荷管理番号	便No	課コード	部門コード	商品区分	取引番号区分	処理種別	自由使用欄
☒	002-テスト店舗1	0000011	000001	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111
☒	003-テスト店舗2	0000022	000002	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111
☒	004-テスト店舗3	0000033	000003	11:プロパー便	62	093	02:準特価(中目)	00:T/A型 発注	03:移動	16.1, 生魚111

出荷データ作成画面

新規(F2) 変更(F3) 削除(F8)

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

対象
納品日 [20110505] センター [016テストPC1] 発注者 [(株)サングリーン] 作成日時 [2011/07/26 14:43:23]

任意入力項目
問合せ ①最終納品先納品日を選択します
納入責任者

絞込条件
店 出荷者管理番号 便No 取引番号区分

一覧
選択 店 取引番号 出荷管理番号 便No 課コード 部 自由使用欄

※F12でプレビュー画面を確認する場合は『プレビュー』ボタンを押します

②直接納品先を選択します
※①で選択した納品日に対応する直接納品先のみが表示されます

③発注者を選択します
※①②で選択した納品日/センターに対応する発注者のみが表示されます

④作成日時を選択します
※①②③で選択した納品日/センター/発注者に対応する作成日時のみが表示されます

画面名	出荷データ作成画面
-----	-----------

画面操作方法

◆ 出荷データを新規作成する

- ①.作成する出荷データの条件を「対象」欄の『納品日』『センター』『発注者』から選択します
- ②.『新規』ボタンを押し、「任意入力項目」欄がデータ入力可能な状態に、「絞込条件」欄が選択可能な状態に、「一覧」欄が選択可能な状態にします
- ③.「任意入力項目」欄に『問合せ先』等を入力します
※梱包個数を入力する場合は、『梱包個数入力/確認』ボタンを押し、梱包個数入力画面を開きます
- ④.「一覧」欄から出荷データに含めるデータにチェックを入れます
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

◆ 出荷データを変更する

- ①.変更する出荷データの条件を「対象」欄の『納品日』『センター』『発注者』『作成日時』から選択します
- ②.『新規』ボタンを押し、「任意入力項目」欄がデータ入力可能な状態に、「絞込条件」欄が選択可能な状態に、「一覧」欄が選択可能な状態にします
- ③.「任意入力項目」欄に『問合せ先』等を入力します
※梱包個数を入力する場合は、『梱包個数入力/確認』ボタンを押し、梱包個数入力画面を開きます
- ④.「一覧」欄から出荷データに含めるデータにチェックを入れます
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

◆ 出荷データを削除する

- ①.削除する出荷データの条件を「対象」欄の『納品日』『センター』『発注者』『作成日時』から選択します
- ②.『削除』ボタンを押し、「任意入力項目」欄、「一覧」欄に表示される削除対象データを確認します
- ③.『保存』ボタンを押し、削除を確定します

◆ 納入明細書を印刷する

- ①.納入明細書に印刷する出荷データの条件を「対象」欄の『納品日』『センター』『発注者』『作成日時』から選択します
- ②.『印刷』ボタンを押し、納入明細書を印刷します
※プレビューを表示する場合は、『プレビュー』ボタンを押します

画面名	出荷データ作成画面
-----	-----------

機能一覧																			
機能名称	機能説明																		
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・『出荷データ作成済&出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ・『出荷データ作成済&出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態																		
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・出荷データを新規作成します ・出荷データを作成すると、出荷データの送信、納入明細書の印刷が可能になります ・新規に出荷データを作成できる対象のデータは未送信発注データになります ・「②対象」の納品日、センター、発注者を指定してから『新規』ボタンを押下することによって、各ボタン/グループが以下ようになります ※新規作成時は作成日時を選択しません(選択していた場合、警告メッセージを表示します) <table> <tr><td>新規/変更/削除ボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>全選択/選択解除ボタン</td><td>⇒ 押下可</td></tr> <tr><td>保存/取消ボタン</td><td>⇒ 押下可</td></tr> <tr><td>印刷/プレビューボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>対象</td><td>⇒ 入力/選択不可</td></tr> <tr><td>任意入力項目</td><td>⇒ 入力/選択可</td></tr> <tr><td>センター納品書番号</td><td>⇒ 非表示</td></tr> <tr><td>絞込条件</td><td>⇒ 入力/選択可</td></tr> <tr><td>一覧</td><td>⇒ 選択可</td></tr> </table> 初期表示状態 ・押下可能な状態	新規/変更/削除ボタン	⇒ 押下不可	全選択/選択解除ボタン	⇒ 押下可	保存/取消ボタン	⇒ 押下可	印刷/プレビューボタン	⇒ 押下不可	対象	⇒ 入力/選択不可	任意入力項目	⇒ 入力/選択可	センター納品書番号	⇒ 非表示	絞込条件	⇒ 入力/選択可	一覧	⇒ 選択可
新規/変更/削除ボタン	⇒ 押下不可																		
全選択/選択解除ボタン	⇒ 押下可																		
保存/取消ボタン	⇒ 押下可																		
印刷/プレビューボタン	⇒ 押下不可																		
対象	⇒ 入力/選択不可																		
任意入力項目	⇒ 入力/選択可																		
センター納品書番号	⇒ 非表示																		
絞込条件	⇒ 入力/選択可																		
一覧	⇒ 選択可																		
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・作成済み出荷データを変更します ・変更対象データは未送信発注データと、選択した作成日時で作成した出荷データ(未送信のみ)になります ※他作成日時に作成した出荷データを追加することはできません ・「②対象」の納品日、センター、発注者、作成日時を指定してから『変更』ボタンを押下することによって、各ボタン/グループが以下ようになります ※変更時には作成日時を必ず選択します(選択していなかった場合、警告メッセージを表示します) <table> <tr><td>新規/変更/削除ボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>全選択/選択解除ボタン</td><td>⇒ 押下可</td></tr> <tr><td>保存/取消ボタン</td><td>⇒ 押下可</td></tr> <tr><td>印刷/プレビューボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>対象</td><td>⇒ 入力/選択不可</td></tr> <tr><td>任意入力項目</td><td>⇒ 入力/選択可</td></tr> <tr><td>センター納品書番号</td><td>⇒ 表示・入力不可</td></tr> <tr><td>絞込条件</td><td>⇒ 入力/選択可</td></tr> <tr><td>一覧</td><td>⇒ 選択可</td></tr> </table> 初期表示状態 ・押下可能な状態	新規/変更/削除ボタン	⇒ 押下不可	全選択/選択解除ボタン	⇒ 押下可	保存/取消ボタン	⇒ 押下可	印刷/プレビューボタン	⇒ 押下不可	対象	⇒ 入力/選択不可	任意入力項目	⇒ 入力/選択可	センター納品書番号	⇒ 表示・入力不可	絞込条件	⇒ 入力/選択可	一覧	⇒ 選択可
新規/変更/削除ボタン	⇒ 押下不可																		
全選択/選択解除ボタン	⇒ 押下可																		
保存/取消ボタン	⇒ 押下可																		
印刷/プレビューボタン	⇒ 押下不可																		
対象	⇒ 入力/選択不可																		
任意入力項目	⇒ 入力/選択可																		
センター納品書番号	⇒ 表示・入力不可																		
絞込条件	⇒ 入力/選択可																		
一覧	⇒ 選択可																		

削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・作成済み出荷データを削除します ・削除対象データは選択した作成日時で作成した出荷データ(未送信のみ)になります ・「②対象」の納品日、センター、発注者、作成日時を指定してから『削除』ボタンを押下することによって、各ボタン/グループが以下のようにになります ※変更時には作成日時を必ず選択します(選択していなかった場合、警告メッセージを表示します) <table border="0"> <tr><td>新規/変更/削除ボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>全選択/選択解除ボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>保存/取消ボタン</td><td>⇒ 押下可</td></tr> <tr><td>印刷/プレビューボタン</td><td>⇒ 押下不可</td></tr> <tr><td>対象</td><td>⇒ 入力/選択不可</td></tr> <tr><td>任意入力項目</td><td>⇒ 入力/選択不可</td></tr> <tr><td>センター納品書番号</td><td>⇒ 表示・入力不可</td></tr> <tr><td>絞込条件</td><td>⇒ 入力/選択可</td></tr> <tr><td>一覧</td><td>⇒ 選択不可</td></tr> </table> ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態	新規/変更/削除ボタン	⇒ 押下不可	全選択/選択解除ボタン	⇒ 押下不可	保存/取消ボタン	⇒ 押下可	印刷/プレビューボタン	⇒ 押下不可	対象	⇒ 入力/選択不可	任意入力項目	⇒ 入力/選択不可	センター納品書番号	⇒ 表示・入力不可	絞込条件	⇒ 入力/選択可	一覧	⇒ 選択不可
新規/変更/削除ボタン	⇒ 押下不可																		
全選択/選択解除ボタン	⇒ 押下不可																		
保存/取消ボタン	⇒ 押下可																		
印刷/プレビューボタン	⇒ 押下不可																		
対象	⇒ 入力/選択不可																		
任意入力項目	⇒ 入力/選択不可																		
センター納品書番号	⇒ 表示・入力不可																		
絞込条件	⇒ 入力/選択可																		
一覧	⇒ 選択不可																		
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「⑤一覧」に表示されている全データにチェックを入れます ※絞込を行っている場合は、絞り込まれた全データにのみチェックを入れます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態																		
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「⑤一覧」に表示されている全データのチェックを外します ※絞込を行っている場合は、絞り込まれた全データのチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態																		
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「③任意入力」に入力したデータ、[梱包個数入力/確認]画面で入力した梱包個数を保存、「⑤一覧」でチェックを入れたデータの 出荷データを作成します ※作成した出荷データは納入明細書の発行が可能になります ・新規/変更の保存処理後、以下メッセージを表示し、納入明細書の発行を行うこともできます ※削除の保存処理後には表示しません ◆表示メッセージ◆ 「納入明細書を印刷しますか？」 ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態																		
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・新規/変更時には編集内容を、削除時には削除処理を取り消し、初期画面に戻ります ※警告メッセージは表示されません ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態																		
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②対象」の納品日、センター、発注者、作成日時コンボボックスで選択した出荷データの納入明細書を印刷します ※上記4つの項目は全て選択必須になります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態																		

プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②対象」の納品日、センター、発注者、作成日時コンボボックスで選択した出荷データの納入明細書のプレビュー画面を表示します ※上記4つの項目は全て選択必須になります 初期表示状態 ・押下可能な状態
納品日コンボボックス ※②対象	・納品日をリスト表示します ・当項目を選択すると、選択した納品日に該当するセンター、発注者のみでセンター、発注者コンボボックスが作成され、選択可能な状態になります ※センターコンボボックスは、センターコードが昇順で一番上にきたものを自動表示します ・当項目は必須選択項目です 初期表示状態 ・選択可能な状態
センターコンボボックス ※②対象	・納品日で選択した納品日に該当するセンターをリスト表示します ・当項目を選択すると、選択した納品日、センターに該当する発注者で発注者コンボボックスが作成され、選択可能な状態になります ※発注者コンボボックスは、発注者コードが昇順で一番上にきたものを自動表示します ・当項目は必須選択項目です 初期表示状態 ・選択不可な状態
発注者コンボボックス ※②対象	・納品日で選択した納品日に該当するセンターをリスト表示します ・当項目を選択すると、選択した納品日、センター、発注者に該当する作成日時で作成日時コンボボックスが作成され、選択可能な状態になります ※作成日時コンボボックスは、該当の作成日時があった場合も空欄で表示します ・当項目は必須選択項目です 初期表示状態 ・選択不可な状態
作成日時コンボボックス ※②対象	・作成した出荷データの作成日時を表示します ・変更/削除時のみ選択します ※新規時には選択する必要はありません ・作成した出荷データを変更した場合、変更した日時が作成日時として登録されます 初期表示状態 ・選択不可な状態
任意入力項目 ※③任意入力	・納入明細書に印字する任意入力項目を入力します ・「問合せ先」「担当者」項目は、取引先マスタで入力したデータを自動表示します ・『梱包個数入力/確認』ボタンを押下すると、[梱包個数入力/確認]画面が表示されます 初期表示状態 ・入力項目は入力不可、ボタンは押下不可の状態

絞込条件 ※③絞込条件	・「⑤一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「⑤一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『店』は「店コード」を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ・絞込条件を変更しても、チェック状態は保持されます 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
一覧 ※⑤明細一覧	・「②対象」「④絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷データ作成画面
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注入力]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ ※送信済みデータは納入明細書の印刷のみ可能
---------	---

表示並び順	納品日 ※②対象	納品日(降順)
	センター ※②対象	センターコード(昇順)
	発注者 ※②対象	発注者名(昇順)
	作成日時 ※②対象	作成日時(降順)
	店 ※③絞込	センターコード(昇順)
	取引番号 ※③絞込	発注者名(昇順)
	便 ※③絞込	作成日時(降順)
	課コード ※③絞込	センターコード(昇順)
	取引番号区分 ※③絞込	発注者名(昇順)
	一覧 ※⑤一覧	店コード>取引番号>出荷管理番号

画面名	出荷データ作成画面
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択	○		
2	②対象	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択	○		
2	②対象	発注者	発注者名称	全角文字	20			選択	○		
3	②対象	作成日時	出荷データを作成した日時を表示する	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択	※		※変更、削除、印刷、プレ ビュー時には選択必須
4	③任意入力	問合せ先		全角文字				入力			納入明細書印字項目
5	③任意入力	担当者		全角文字				入力			納入明細書印字項目
6	③任意入力	納入責任者		全角文字				入力			納入明細書印字項目
7	③任意入力	送り状No		半角文字				入力			納入明細書印字項目
8	③任意入力	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			不可			
9	④絞込条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
10	④絞込条件	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	7			入力/選択		半角数字のみ	
11	④絞込条件	便	便No.	半角文字	2			選択			
12	④絞込条件	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			選択			
13	④絞込条件	取引番号区分	取引番号区分	半角文字	2			選択			
14	⑤一覧	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
15	⑤一覧	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	9			不可			
16	⑤一覧	出荷管理番号	出荷者管理番号					不可			
17	⑤一覧	便No	便No.	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01～09:1～9便 11:プロパー便 12:エンド便
18	⑤一覧	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
19	⑤一覧	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
20	⑤一覧	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
21	⑤一覧	取引番号区分	取引番号区分	半角文字	2			不可			00:T/A型 発注時取引番号発番 01:T/A型 追加の取引番号を卸が発番(出荷時) 02:取引番号小売りが発番(受領で振り直し) 10:発注型 発注書使用の意味(取引番号はゼロ) 11:発注型 取引番号を卸が発番(出荷時) 12:発注型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し) 21:出荷型 取引番号を卸が発番(出荷時) 22:出荷型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し)
22	⑤一覧	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
23	⑤一覧	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			

画面名	梱包個数入力画面
-----	----------

画面内容	納入明細書に印字する梱包個数を最終納品先毎に入力します ※入力は任意です
------	---

画面レイアウト

①メニューボタン

②合計欄

③一覧

店	課コード	梱包個数	伝票枚数
002-テスト店舗1	62		1
003-テスト店舗2	62		1
004-テスト店舗3	62		1

画面名	梱包個数入力画面
-----	----------

画面操作方法

◆ 梱包個数を入力する

- ①. 梱包個数を入力します
- ②. 入力完了したら、『保存』ボタンを押すことで入力した梱包個数を保存します

画面名	梱包個数入力画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[出荷データ作成]画面に戻ります ※編集集中データがあった場合、警告なしで前画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・入力/変更した梱包個数を保存します ※梱包個数を空にした場合は、空で保存します ----- 初期表示状態 ・入力/変更可能の状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・入力/変更した梱包個数を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
総梱包個数 ※②合計欄	・「③一覧」で入力した梱包個数の総合計を表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態
総伝票枚数 ※②合計欄	・[出荷データ作成]画面の「一覧」でチェックを入れた総伝票枚数を表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態
一覧 ※③一覧	・[出荷データ作成]画面の「一覧」でチェックを入れたデータを、「店」「課コード」単位でまとめて表示します ・「店」「課コード」毎に梱包個数を入力します ※梱包個数は任意項目なので、空のままでも問題はありません ※梱包個数は納入明細書に印字される項目になります ----- 初期表示状態 ・梱包個数が入力可能な状態

画面名	梱包個数入力画面
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ(未送信のみ) ・[電話受注入力]画面にて作成した受注データ(未送信のみ) ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ(未送信のみ)
---------	---

表示並び順	一覧 ※③一覧	店コード＞課コード
-------	-------------------------------	-----------

画面名	梱包個数入力画面
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②合計欄	総梱包個数		半角文字	10		ZZZZZZZZZZ	不可			入力した梱包個数の合計を表示
	②合計欄	総伝票枚数		半角文字	10		ZZZZZZZZZZ	不可			表示されている伝票枚数の合計を表示
	③一覧	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
	③一覧	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
	③一覧	梱包個数		半角文字	4		Z,ZZZ	入力		数値のみ	納入明細書印字項目
	③一覧	伝票枚数		半角文字	10		ZZZZZZZZZZ				[出荷データ作成]画面で チェックを入れた伝票枚数

画面名 出荷送信

画面内容 出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '出荷送信' (Shipping Transmission). The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area is divided into several sections by dashed red lines, each labeled with a number and a description:

- ①メニューボタン (Menu Button): Points to the close button in the title bar.
- ②送信モード (Transmission Mode): Points to the '送信' (Transmit) radio button under the '送信モード' (Transmission Mode) label.
- ③対象 (Target): Points to the '全送信' (Transmit All) radio button and the '出荷データ作成日時' (Shipping Data Creation Date/Time) dropdown menu under the '対象' (Target) label.
- ④出力帳票 (Output Invoice): Points to the '送信ブルーリスト' (Transmit Blue List) checkbox under the '出力帳票' (Output Invoice) label.
- ⑤送信開始 (Start Transmission): Points to the '送信開始' (Start Transmission) button at the bottom right.

The window also features a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)).

画面名	出荷送信
-----	------

画面操作方法

- ①.送信対象を指定します
- ②.送信と同時に出力する帳票を選択します
- ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名	出荷送信
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
メニューボタン ※①メニューボタン	初期表示状態 ・TOP画面で選択した利用会社がテストモードだった場合、赤字で“テストモード”と表示する ※本番モードの時は何も表示しない
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	・「③出力条件」内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・『出荷データ作成日時』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『出荷データ作成日時』が選択可能な状態
出力帳票 ※④出力帳票	・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします ----- 初期表示状態 ・チェックボックスは『送信ブルーリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	・「③対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷送信
-----	------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します ・出荷確定済 & 未送信データ
---------	--

表示並び順	出荷データ作成日時 ※③対象	出荷データ作成日時(降順)
-------	-------------------	---------------

画面名	出荷送信
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③対象	出荷作成日時	出荷データを作成した日時を表示する	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			

画面名 ブルーリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled "ブルーリスト出力" (Blue List Output). The window has a blue title bar with standard Windows controls. Below the title bar is a green menu bar with three items: "印刷(F5)" (Print), "プレビュー(F6)" (Preview), and "閉じる(F12)" (Close). The main area is divided into four sections, each highlighted with a red dashed box and a numbered callout:

- ①メニューボタン (Menu Buttons): Points to the menu bar at the top.
- ②出力帳票 (Output Form): Points to the "出力帳票" (Output Form) section, which contains two radio buttons: "受注受信ブルーリスト" (Order Receipt Blue List) and "出荷送信ブルーリスト" (Shipment Transmission Blue List).
- ③出力条件 (Output Conditions): Points to the "出力条件" (Output Conditions) section, which contains four dropdown menus: "受信日" (Receipt Date), "納品日" (Delivery Date), "店" (Store), and "センター" (Center). Each dropdown menu is followed by a tilde (~) and another dropdown menu.
- ④対象 (Target): Points to the "対象" (Target) section, which contains three radio buttons: "未発行" (Not Issued), "再発行" (Re-issuance), and "両方" (Both).

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆受信/送信ブルーリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信ブルーリスト』選択 ⇒ 『受信日』 『出荷送信ブルーリスト』選択 ⇒ 『送信日』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注画面]にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ 「②出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時 ・出荷送信した全てのデータ
---------	--

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	送信日(左) ※③出力条件	送信日(降順)
	送信日(右) ※③出力条件	送信日(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	納品日(降順)
	店 ※③出力条件	店コード(昇順)
	センター ※③出力条件	センターコード(昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)											
7	③出力条件	送信日(左)	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
8	③出力条件	送信日(右)	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
9	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
10	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
11	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
12	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			

画面名 集計表リスト出力

画面内容 受注集計表リストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '集計表リスト出力'. The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. Below the title bar is a green menu bar containing three items: a printer icon labeled '印刷(F5)', a magnifying glass icon labeled 'プレビュー(F6)', and a red square icon labeled '閉じる(F12)'. The main area of the window is divided into three sections by dashed red lines. The first section, labeled '①メニューボタン' on the right, contains the menu bar. The second section, labeled '②出力帳票' on the right, contains a label '出力帳票' and a radio button selected next to '集計表リスト'. The third section, labeled '③出力条件' on the right, contains a label '出力条件' and three rows of date and number selection fields. The first row is for '受信日' (Reception Date) with two date pickers separated by a tilde '~'. The second row is for '納品日' (Delivery Date) with two date pickers separated by a tilde. The third row is for '取引番号' (Transaction Number) with two text input fields separated by a tilde. The bottom section, labeled '④対象' on the right, contains a label '対象' and three radio buttons: '未発行' (Unissued), '再発行' (Reissued), and '両方' (Both). The '未発行' radio button is selected.

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

画面操作方法

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『集計表リスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した集計表受注データ
---------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品年月日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品年月日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	取引番号(左)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	
6	③出力条件	取引番号(右)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容 納品先別／商品別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled 'ピッキングリスト出力' (Picking List Output). The window has a blue title bar with standard Windows controls. Below the title bar is a green menu bar with three items: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). The main area is divided into three sections by red dashed lines, each labeled with a circled number:

- ①メニューボタン (Menu Button): Points to the green menu bar.
- ②出力帳票 (Output Form): Points to the '出力帳票' (Output Form) section, which contains three radio buttons:
 - ☒ 納品先別ピッキングリスト (Picking List by Delivery Point)
 - ☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト (Picking List by Item, Delivery Point Vertical)
 - ☐ 商品別納品先横並びピッキングリスト (Picking List by Item, Delivery Point Horizontal)
- ③出力条件 (Output Conditions): Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains four dropdown menus:
 - 納品日 (Delivery Date)
 - 店 (Store)
 - センター (Center)
 - 受信日 (Reception Date)
- ④対象 (Target): Points to the '対象' (Target) section, which contains three radio buttons:
 - ☒ 未発行 (Not Issued)
 - ☐ 再発行 (Re-issue)
 - ☐ 両方 (Both)

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』『商品別納品先横並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注画面]にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ
---------	--

表示並び順	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）
	店 ※③出力条件	店コード（昇順）
	センター ※③出力条件	センターコード（昇順）
	受信日 ※③出力条件	受信日（降順）

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	5/12			選択			
4	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			
5	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する

画面名 ピッキングリスト出力 (PD納品形態対応版)

画面内容 納品先別／商品別ピッキングリスト (PD納品形態対応版) の出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled 'ピッキングリスト出力 (PD納品形態対応版)'. The window has a menu bar with '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)'. The main area is divided into four sections, each highlighted with a red dashed box and a numbered callout:

- ①メニューボタン: The menu bar at the top.
- ②出力帳票: The '出力帳票' section containing three radio buttons:
 - ☒ 納品先別ピッキングリスト (PD納品形態対応版)
 - ☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト (PD納品形態対応版)
 - ☐ 商品別納品先横並びピッキングリスト (PD納品形態対応版)
- ③出力条件: The '出力条件' section containing five rows of dropdown menus:
 - 納品日: [] ~ []
 - 店: []
 - センター: []
 - 受信日: []
 - 発注日: [] ~ []
- ④対象: The '対象' section containing three radio buttons:
 - ☒ 未発行
 - ☐ 再発行
 - ☐ 両方

画面名	ピッキングリスト出力(PD納品形態対応版)
-----	-----------------------

画面操作方法

◆ピッキングリスト(PD納品形態対応版)を出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力(PD納品形態対応版)
-----	-----------------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト(PD納品形態対応版)』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト(PD納品形態対応版)』『商品別納品先縦並びピッキングリスト(PD納品形態対応版)』『商品別納品先横並びピッキングリスト(PD納品形態対応版)』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力(PD納品形態対応版)
-----	-----------------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注画面]にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ
---------	---

表示並び順	納品日(左) ※③出力条件	納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	納品日(降順)
	店 ※③出力条件	店コード(昇順)
	センター ※③出力条件	センターコード(昇順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	発注日(左) ※③出力条件	発注日(降順)
	発注日(右) ※③出力条件	発注日(降順)

画面名	ピッキングリスト出力(PD納品形態対応版)
-----	-----------------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	5/12			選択			
4	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			
5	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	発注日(左)	発注日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
7	③出力条件	発注日(右)	発注日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する

画面名 納品リスト出力

画面内容

TA伝票の出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '納品リスト出力'. The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). The main area is divided into three sections by dashed red lines, each labeled with a circled number:

- ①メニューボタン (Menu Button): Points to the header bar containing the '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)' buttons.
- ②出力帳票 (Output Invoice): Points to the '出力帳票' (Output Invoice) section, which contains two radio buttons: 'TA伝票 (定費)' (selected) and 'TA伝票 (不定費)'.
- ③出力条件 (Output Conditions): Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains five rows of input fields: '納品日' (Delivery Date) with a date range, '店' (Store), '受信日' (Reception Date), 'センター' (Center), and '取引番号' (Transaction Number) with a range.
- ④対象 (Target): Points to the '対象' (Target) section, which contains three radio buttons: '未発行' (Not Issued, selected), '再発行' (Re-issue), and '両方' (Both).

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『仕入伝票』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『仕入伝票』『納品リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信したデータ ・[電話受注入力]画面にて作成したデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力したデータ
---------	--

表示並び順	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）
	店 ※③出力条件	店コード（昇順）
	受信日 ※③出力条件	受信日（降順）
	センター ※③出力条件	センターコード（昇順）
	取引番号（左） ※③出力条件	取引番号（昇順）
	取引番号（右） ※③出力条件	取引番号（昇順）

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	7			入力		半角数字のみ	
7	③出力条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	7			入力		半角数字のみ	

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '受注データファイル出力'. The window contains several sections: a menu bar with a red '閉じる(F12)' button; a '出力ファイル形式' section with radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長'; an '出力条件' section with dropdown menus for '受信日', '納品日' (with a range selector), '店', 'センター', and 'データ作成元'; an '出力ファイルパス' section with a text input field and a '参照' button; and a '出力処理開始' button at the bottom right. Red dashed boxes and numbers 1 through 5 point to these specific elements.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日（降順）
	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）
	店 ※③出力条件	店コード（昇順）
	センター ※③出力条件	センターコード（昇順）
	データ作成元 ※③出力条件	データ作成元（昇順）

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	5/12			選択			
5	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			
6	③出力条件	データ作成元	データ作成元	半角文字	1			選択			以下に従い表示 0:オンライン受信 1: 電話受注入力画面作成 2: ファイル入力作成
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 受注データファイル入力

画面内容

受注データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '受注データファイル入力' (Order Data File Input). The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area has a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)). Below this, there is a section for '入力ファイル形式' (Input File Format) with two radio buttons: 'CSV形式' (CSV Format) and '固定長' (Fixed Length). Below that is a text input field for '入力ファイルパス' (Input File Path) with a '参照' (Reference) button. At the bottom right is a large button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing). Four red dashed boxes with numbered callouts identify key elements: ①メニューボタン (Menu Button) points to the close button; ②ファイル形式 (File Format) points to the radio button area; ③入力ファイルパス (Input File Path) points to the text input field; ④入力処理開始 (Start Input Processing) points to the bottom right button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、最終納品先コード 取引番号(発注・返品)、取引明細番号(発注・返品) ◆「新規受注データ」「取込済み受注データ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規受注データ”、 キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み受注データと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定／送信データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」、『センター』は「センターコード」をそれぞれ検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・出荷確定したデータ ・出荷送信したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります
--------------------	--

表示並び順	確定日 ※③出力条件	確定日（降順）
	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）
	店 ※③出力条件	店コード（昇順）
	センター ※③出力条件	センターコード（昇順）
	データ作成元 ※③出力条件	データ作成元（昇順）

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日	出荷確定した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	5/12			選択			
5	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			
6	③出力条件	データ作成元	データ作成元	半角文字	1			選択			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注入力画面作成 2:ファイル入力作成
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 集計表受注データファイル出力

画面内容 集計表受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1. “～”の左にあるコンボボックス指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した集計表受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	納品日(降順)

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	取引番号(左)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	
6	③出力条件	取引番号(右)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名	センター一括変更画面
-----	------------

画面内容	出荷データのセンターを一括で変更します
------	---------------------

画面レイアウト

センター一括変更

保存(F4) 閉じる(F12)

変更対象: 納品日

変更後: センター

※変更対象データは出荷未確定、未送信のデータのみになります

①メニューボタン

②変更対象

画面名	センター一括変更画面
-----	------------

画面操作方法
◆センターを一括で変更する ①.変更対象の納品日を選択します ②.変更後のセンターを選択します ③.納品日、センターの指定が終わったら、『保存』ボタンを押し、変更処理を確定します

画面名	センター一括変更画面
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・選択した変更対象データを一括で変更後で選択した値に変更します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
変更対象 ※②変更対象	・変更対象する対象の納品日を選択します ※コンボボックスから選択できるのは、出荷未確定、未送信のデータのみになります ----- 初期表示状態 ・何も選択されていない状態(選択可能)
変更後 ※②変更対象	・変更後のセンターを選択します ※コンボボックスから選択できるのは、納品先マスタメンテナンス画面で“センター”として登録した納品先マスタのみになります ----- 初期表示状態 ・何も選択されていない状態(選択可能)

画面名	センター一括変更画面
-----	------------

変更対象データ	変更対象データは以下のデータになります ・出荷未確定 & 未送信データ
---------	--

表示並び順	変更対象 ※②変更対象	納品日（降順）
	変更後 ※②変更対象	センター（昇順）

画面名	センター一括変更画面
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②変更対象	納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択	○		同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	②変更対象	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	3/20			選択	○		

画面名 受領返品一覧画面

画面内容 受信した受領、受領訂正、返品データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領返品一覧

閉じる(F12)

対象期間
計上日
20110726
検索

絞込条件
データ種
計上日
出荷管理番号
取引番号
店

確認一覧

詳細	データ種	計上日	出荷管理番号	取引番号	店	センター	数量合計	重量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	0:受領	20110505	000001	0000011	068テスト店舗	002テストPC	10		1,000	2,000
詳細	0:受領	20110505	000002	0000022	068テスト店舗	002テストPC	10		1,000	2,000
詳細	0:受領	20110505	000003	0000033	068テスト店舗	002テストPC	10		1,000	2,000
詳細	2:返品	20110505		0000044	068テスト店舗	002テストPC	5		500	1,000
詳細	2:返品	20110505		0000055	068テスト店舗	002テストPC	5		500	1,000
詳細	2:返品	20110505		0000066	068テスト店舗	002テストPC	5		500	1,000
詳細	1:受領訂正	20110505	000003	0000077	068テスト店舗	002テストPC	10		1,000	2,000
詳細	1:受領訂正	20110505	000002	0000088	068テスト店舗	002テストPC	10		1,000	2,000
詳細	1:受領訂正	20110505	000001	0000099	068テスト店舗	002テストPC	10		1,000	2,000

①メニューボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

画面操作方法
◆受領データ、受領訂正データ、返品データを確認する ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します ②.『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます ③.「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します ④.『詳細』ボタンを押すことで、データ種別明細画面を表示します

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

確認一覧
※④確認一覧

- ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
- ・『詳細』ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます
 - 受領データ ⇒ 受領明細画面
 - 受領訂正データ ⇒ 受領訂正明細画面
 - 返品データ ⇒ 返品明細画面

-
- ・初期表示状態
 - ・全項目データ非表示

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ ・受領訂正データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	計上日＞出荷管理番号＞取引番号
	データ種 ※③絞込条件	データ種(昇順) ※「0:受領」>「1:受領訂正」>「2:返品」の順
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	出荷管理番号 ※③絞込条件	出荷管理番号(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	店 ※③絞込条件	店コード(昇順)

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」「1:受領訂正」 「2:返品」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正 2:返品
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	7			入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	7			入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」「1:受領訂正」 「2:返品」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正 2:返品
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	10			不可			
11	④確認一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
12	④確認一覧	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
13	④確認一覧	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
14	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
15	④確認一覧	重量合計	重量合計	数値	10	3	ZZZ,ZZ9,999	不可			
16	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領明細画面

画面内容 受領データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

②取引番号

取引番号
0000011

③取引情報

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	便No	発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ	取引番号区分	不定費区分	発注者名称	取引先名称	
068	002	002		01:1(便)	300601	300601	111111
府中	広島 PC	ヒロシマ PC	00:T/A型 発注時	00:定費	株式会社イズミ		テスト取引先1
課コード	計上日	発注日	処理種別	税区分	店略称	PD用品形態	出荷管理番号
部門コード	納品日	販促開始日	商品区分	税率	ラベル自由使用欄	自由使用欄	
53	20120103	20120101	01:発注仕入	05:原価外税売価外	府中	3:店	000001
088	20120103	20120110	03:特売(チラシ)	8.0	デイリー	02.1. 牛乳	

④取引明細

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	発注単位	受領数量	原単価	受領原価金額	訂正区分
商品名				クラスコード	単位コード	受領重量	売単価	受領売価金額	
09013531	4903110143321	1000.00	01	035-	5	10.0	500.00	5,000	
商品1				6370	33:コ		600	6,000	
09013532	4903110143322	1000.00	02	035-	5	50.0	200.00	10,000	
商品2				6370	33:コ		300	15,000	
09013533	4903110143323	1000.00	03	035-	5	20.0	1,000.00	20,000	
商品3				6370	33:コ		1,200	24,000	

数量合計 80 原価金額合計 35,000 売価金額合計 45,000

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受領データを確認する
 - ①.[受領一覧]画面で選択した「取引番号」の受領データを確認します

画面名	受領明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『④取引明細』に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します

画面名	受領明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	店コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	店名	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
4	③取引情報	センターコード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	センター名	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名カナ	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	④取引情報	取引番号区分	取引番号区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:T/A型 発注時取引番号 発番 01:T/A型 追加の取引番号 を卸が発番(出荷時) 02:T/A型 取引番号小売り が発番(受領で振り直し) 10:発注書型 発注書使用の 意味(取引番号はゼロ) 11:発注書型 取引番号を卸 が発番(出荷時) 12:発注書型 取引番号小売 りが発番(受領で振り直し) 21:出荷型 取引番号を卸が 発番(出荷時) 22:出荷型 取引番号小売り が発番(受領で振り直し)
9	④取引情報	便No.	便No.	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
10	③取引情報	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2			不可			00:定貫 01:不定貫
11	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
12	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
13	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
14	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
15	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
16	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
17	③取引情報	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
18	③取引情報	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
19	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
20	③取引情報	納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
21	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
22	③取引情報	販促開始日	販促開始日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
23	④取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
24	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
25	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
26	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
27	④取引情報	店略称	最終納品先略称	全角文字	5			不可			
28	④取引情報	ラベル自由使用欄	ラベル自由使用欄(印字用)	全角文字	60			不可			
29	④取引情報	PD用品形態	カテゴリ名称2(印字用)	全角文字	5			不可			
30	④取引情報	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	10			不可			
31	④取引情報	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			
32	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
33	④取引明細	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
34	④取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
35	④取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
36	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
37	⑥明細切替	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
38	⑥明細切替	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
39	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
40	④取引明細	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
41	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
42	④取引明細	受領重量	受領重量	数値	7	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	不可			
43	④取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
44	④取引明細	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
45	④取引明細	受領原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
46	④取引明細	受領売価金額	売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
47	④取引明細	訂正区分	訂正区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:訂正なし 01:商品違い(取引先責) 02:価格違い(取引先責) 03:誤仕分け(取引先責) 04:汚破損(取引先責) 05:遅納品(取引先責) 06:鮮度基準外(取引先責) 07:数量不足(取引先責) 08:数量過多(取引先責) 09:その他(小売責)
48	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
49	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
50	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領訂正明細画面

画面内容 受領訂正データを受領訂正明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニューボタン

②取引番号

③取引情報

④取引明細

受領訂正明細

閉じる(F12)

取引番号

0000011

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード			発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ		不定貫区分	発注者名称		取引先名称	
068	002	002			300601	300601	111111	1
府中	広島 PC	ロシマ PC			株式会社イズミ		テスト株式会社	
課コード	計上日		処理種別	税区分				出荷管理番号
部門コード			商品区分	税率			自由使用欄	
53	20120103		01発注仕入	05原価外税売価外				000001
088			03特売(チラシ)	8.0		02.1. 牛乳		

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番			訂正数量	原単価	訂正原価金額		返品コード
	商品名			クラスコード				売単価	訂正売価金額		
09013531	4903110143321		01	035-			5.0	500.00	2,500		100-受領後
商品1				6370				600	3,000		
09013532	4903110143322		02	035-			10.0	200.00	2,000		100-受領後
商品2				6370				300	3,000		
09013533	4903110143323		03	035-			2.0	1,000.00	2,000		100-受領後
商品3				6370				1,200	2,400		

数量合計 17 原価金額合計 6,500 売価金額合計 8,400

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

画面操作方法

- ◆ 受領訂正データを確認します
 - ①.[受領訂正一覧]画面で選択した「取引番号」の受領訂正データを確認します

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・「③取引情報」「④取引明細」に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領訂正データ
---------	------------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	店コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	店名	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
4	③取引情報	センターコード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	センター名	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名カナ	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 定貴 01: 不定貴
9	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
10	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
11	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
12	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
13	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
14	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
15	③取引情報	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
16	③取引情報	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
17	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
18	④取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 06: 受領訂正
19	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 定番 02: 準特化(中目) 03: 特売(チラシ)
20	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 無指定 01: 原価内税 02: 原価外税内税 03: 非課税 04: 不課税 05: 原価外税外税
21	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
22	④取引情報	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	10			不可			
23	④取引情報	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			
24	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
25	④取引明細	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
26	④取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
27	④取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
28	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
29	④取引明細	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
30	④取引明細	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
31	④取引明細	訂正数量	訂正数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
32	④取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
33	④取引明細	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④取引明細	訂正原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
35	④取引明細	訂正売価金額	売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
36	④取引明細	返品コード	返品・値引理由コード	半角文字	3			不可			以下に従い表示 100:受領後の訂正
37	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
38	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 返品明細画面

画面内容 返品データを返品明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニューボタン

②取引番号

③取引情報

④取引明細

返品明細

取引番号

1000011

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード	商品移動区分	発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ	不定貫区分	発注者名称		取引先名称	
047	921	921	02商品移動無し	3006	300601	111111	1
ゆめタウン光の森	九州TC	キューショウTC	00定貫	株式会社イズミ		テスト取引先	
課コード	計上日		処理種別	税区分			
部門コード			商品区分	税率			
62	20230510		02返品	05原価外税売価外			
431			01定番	8.0			

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ番号	譲渡年月1	返品数量	原単価	返品原価金額		返品コード
商品名				クラスコード			売単価	返品売価金額		
09013533	4903110143323		03	0021	2023-05	1.0	1,000.00	1,000		100受領修
テスト商品003				9606			1,200	1,200		

数量合計 1 原価金額合計 1,000 売価金額合計 1,200

画面名	返品明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆返品明細データを確認する
 - ①.[返品一覧]画面で選択した「取引番号」の返品データを確認します

画面名	返品明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『④取引明細』に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します 初期表示状態 ・[返品一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します

画面名	返品明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・返品データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	返品明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	店コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	店名	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
4	③取引情報	センターコード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	センター名	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名カナ	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	商品移動区分	商品移動区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 商品移動有り 02: 商品移動無し
9	③取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2			不可			00: 定貴 01: 不定貴
10	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
11	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
12	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
14	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
15	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
16	③取引情報	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
17	③取引情報	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
18	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	④取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 06: 受領訂正
20	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 定番 02: 準特化(中目) 03: 特売(チラシ)
21	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 無指定 01: 原価内税 02: 原価外税売価内税 03: 非課税 04: 不課税 05: 原価外税売価外税
22	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
23	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
24	④取引明細	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
25	④取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
26	④取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
27	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
28	④取引明細	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
29	④取引明細	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
30	④取引明細	譲渡年月1	明細予備文字列1	半角文字	7			不可			
31	④取引明細	返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
32	④取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
33	④取引明細	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④取引明細	返品原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
35	④取引明細	返品売価金額	売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
36	④取引明細	返品コード	返品・値引理由コード	半角文字	3			不可			以下に従い表示 100:受領後の訂正
37	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
38	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領返品差異確認一覧画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領、受領訂正、返品データとの差異を一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領返品差異確認一覧

閉じる(F12)

対象期間

計上日 [] ~ 20110727 [検索]

絞込条件

出荷管理番号 [] 計上日 [] 店 [] 差異区分 []

差異確認一覧

詳細	出荷管理番号	計上日	店	出荷数量計	受領/訂数量計	返品数量計	出荷原価金計	受領/訂原金計	返品原価金計	差異区分
詳細	0000001	20110726	618:テスト店舗	50	0	0	25,000	0	0	1:出荷のみ
詳細	0000001	20110505	068:テスト店舗11	0	999,999	0	0	9,999,999,999	0	2:受領のみ
詳細	0000002	20110505	068:テスト店舗	10	10	0	1,000	1,000	0	0:一致
詳細	0000003	20110505	068:テスト店舗	10	0	0	1,000	0	0	9:差異あり
詳細	0000044	20110505	068:テスト店舗	0	0	5	0	0	500	3:返品のみ
詳細	0000055	20110505	068:テスト店舗	0	0	5	0	0	500	3:返品のみ
詳細	0000066	20110505	068:テスト店舗	0	0	5	0	0	500	3:返品のみ

①メニューボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

画面操作方法

◆出荷データ、受領データ、返品データの差異を確認する

- ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③.「受領一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
- ④.『詳細』ボタンを押すことで、受領返品差異確認明細画面を開きます

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、何もしないで、元の状態に戻ります ※『計上日』に入力した値は保持します ・出荷データには「計上日」項目がないため、「納品日」で検索を行います 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います - ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ・出荷データには「計上日」項目がないため、「納品日」で検索を行います 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

差異確認一覧
※④確認一覧

- ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
 - ・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領/返品明細画面を開きます
 - ・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します
 - ★キー項目
 - 出荷データ：「取引先コード」「出荷者管理番号」「納品日」
 - 受領/受領訂正データ：「取引先コード」「出荷者管理番号」「計上日」
 - 返品データ：「取引先コード」「取引番号」「計上日」
 - ★対象データ種
 - 出荷データ(送信済)、受領データ、受領訂正データ、返品データ
 - ※受領データと受領訂正データは上記キーによってサマリーした結果を画面に表示します
 - ・受領データはプラス、受領訂正データはマイナスとしてサマリーします
 - (受領データ、受領訂正データ共に、数量等の数値項目は全てプラスでデータベースに格納されています)
 - (受領訂正データしかない場合、サマリーした結果はマイナスとなり、画面に表示されます)
 - ※返品データは上記キーによってサマリーした結果を画面に表示します
 - ・返品データはプラスとしてサマリーします
 - ★差異区分種類
 - ※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとし、受領は受領データをサマリーした結果を、受領訂正は受領訂正データをサマリーした結果を、返品は返品データをサマリーした結果を指すものとします
- 0: 一致 : 出荷データと受領/受領訂正/返品データの「数量合計」「原価金額合計」が全て一致している状態
⇒全項目黒字で表示します
【以下のパターンに該当する場合、「0: 一致」になります】
- | | | | |
|----|---|----------------|-------------------|
| 出荷 | = | 受領 | (受領訂正、返品データがない場合) |
| 出荷 | = | 受領 - 受領訂正 | (返品データがない場合) |
| 出荷 | = | 受領 + 返品 | (受領訂正データがない場合) |
| 出荷 | = | 受領 - 受領訂正 + 返品 | (全データ種がある場合) |
| 出荷 | = | 返品 | (受領、受領訂正データがない場合) |
| 出荷 | = | 返品 - 受領訂正 | (受領データがない場合) |
- 1: 出荷のみ : 出荷データに対する受領/受領訂正/返品データが存在しない状態
⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します
【以下のパターンに該当する場合、「1: 出荷のみ」になります】
- 出荷あり、受領なし、受領訂正なし、返品なし
- 2: 受領のみ : 受領データに対する出荷データが存在しない状態
※返品データが存在しても、当状態になります
⇒受領/返品データ項目は全て赤字で表示します
【以下のパターンに該当する場合、「2: 受領のみ」になります】
- 出荷なし、受領あり、受領訂正なし、返品なし
出荷なし、受領あり、受領訂正なし、返品あり
出荷なし、受領あり、受領訂正あり、返品なし
出荷なし、受領あり、受領訂正あり、返品あり
出荷なし、受領なし、受領訂正あり、返品なし
出荷なし、受領なし、受領訂正あり、返品あり
- 3: 返品のみ : 返品データに対する出荷、受領データが存在しない状態
⇒返品データ項目は全て赤字で表示します
【以下のパターンに該当する場合、「3: 返品のみ」になります】
- 出荷なし、受領なし、受領訂正なし、返品あり

	4: 差異あり : 出荷データと受領/受領訂正/返品データの「数量合計」「原価金額合計」の合計値のいずれかが異なっている状態 ⇒差異がある項目を赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「4: 差異あり」になります】 出荷 ≠ 受領 (受領訂正、返品データがない場合) 出荷 ≠ 受領－受領訂正 (返品データがない場合) 出荷 ≠ 受領＋返品 (受領訂正データがない場合) 出荷 ≠ 受領－受領訂正＋返品 (全データ種がある場合) 出荷 ≠ 返品 (受領、受領訂正データがない場合) 出荷 ≠ 返品－受領訂正 (受領データがない場合) 出荷 ≠ －受領訂正 (受領、返品データがない場合)
	初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ・受領訂正データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	差異確認一覧 ※④確認一覧	出荷管理番号＞計上日＞最終納品先
	出荷管理番号 ※③絞込条件	出荷管理番号(昇順)
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	店 ※③絞込条件	店コード(昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」の順

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	7			入力/選択		半角数字のみ	
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 3:返品のみ 4:差異あり
7	④確認一覧	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	10			不可			
8	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
10	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
11	④確認一覧	受領/訂正数量計	受領、受領訂正データの数量合計サマリー値	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
12	④確認一覧	返品数量合計	返品データの数量合計サマリー値	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
13	④確認一覧	出荷原価金額計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④確認一覧	受領/訂正原金計	受領、受領訂正データの原価金額合計サマリー値	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④確認一覧	返品原価金額計	返品データの原価金額合計サマリー値	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 3:返品のみ 4:差異あり

画面名 受領返品差異確認明細画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領、受領訂正、返品データとの差異を明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニューボタン

②出荷者管理番号

③取引情報

④取引明細

受領返品差異確認明細

閉じる(F12)

出荷管理番号

000003

取引情報

店コード	センターコード	計上部署コード			発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
店名	センター名	計上部署名カナ		不定貫区分	発注者名称		取引先名称	
068	002	002			3006	300601	111111	1
テスト店舗	テストPC	テストPC		00:定貫	(株)サングリーン		モデルユーザ	
課コード		発注日	処理種別	便No				
部門コード	納品日	計上日	商品区分				自由使用欄	
53		20110501	01:発注仕入	11:プロパー便				
088	20110505	20110505	02:準特価(中目)			02:1. 牛乳111111111111111112		

取引明細情報

発注者商品コード	取引先商品コード	規格	行	レジ品番	単位コード	発注単位	出荷数量	受領数量	返品数量	訂正区分
商品名				クラスコード	出荷原価金額	受領原価金額	返品原価金額			
09013531	4903110143321	10000000000000	01	035-		29ミリリットル	1	10.0	0.0	0.0
商品				6370	1,000	0	0			00:訂正なし

出荷数量合計 10 受領数量合計 0 返品数量合計 0 出荷原価金額合計 1,000 受領原価金額合計 0 返品原価金額合計 0

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

画面操作方法
◆ 出荷データ、受領データ、返品データの差異を明細画面で確認する ①.[受領返品差異確認一覧]画面で選択した「取引番号」のデータを確認します

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ・受領訂正データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	出荷管理番号	出荷者管理番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	店コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	店名	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
4	③取引情報	センターコード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	センター名	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名カナ	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2			不可			00:定貫 01:不定貫
9	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
10	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
11	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
12	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
13	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
14	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
15	③取引情報	課コード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
16	③取引情報	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
17	③取引情報	納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
18	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
20	④取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
21	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
22	④取引情報	便No.	便No.	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
23	③取引情報	自由使用欄	自由使用欄	半角/全角文字	60			不可			
24	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
25	④取引明細	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
26	④取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
27	④取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
28	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
29	④取引明細	レジ品番	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
30	④取引明細	クラスコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
31	④取引明細	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
32	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
33	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
34	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
35	④取引明細	返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
36	④取引明細	出荷原価金額	原価金額(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
37	④取引明細	受領原価金額	原価金額(受領/受領訂正)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			受領、受領訂正データのサマリー
38	④取引明細	返品原価金額	原価金額(返品)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			返品データのサマリー
39	④取引明細	訂正区分	訂正区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:訂正なし 01:商品違い(取引先責) 02:価格違い(取引先責) 03:誤仕分け(取引先責) 04:汚破損(取引先責) 05:遅納品(取引先責) 06:鮮度基準外(取引先責) 07:数量不足(取引先責) 08:数量過多(取引先責) 09:その他(小売責)
40	④取引明細	出荷数量合計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
41	④取引明細	受領数量合計	数量合計(受領/受領訂正)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			受領、受領訂正データのサマリー
42	④取引明細	返品数量合計	数量合計(返品)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
43	④取引明細	出荷原価金額合計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
44	④取引明細	受領原価金額合計	原価金額合計(受領/受領訂正)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			受領、受領訂正データのサマリー
45	④取引明細	返品原価金額合計	原価金額合計(返品)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 各種帳票出力

画面内容 受領/受領訂正/返品/出荷・受領・返品差異リストの出力を行います

画面レイアウト

◆『受領リスト』『受領訂正リスト』『返品リスト』選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	各種帳票出力
-----	--------

画面操作方法

- ◆各種帳票の出力をする
 - ①.出力を行う帳票を選択します
 - ②.出力条件を入力、選択します
 - ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	各種帳票出力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『受領リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受領リスト』『受領訂正リスト』『返品リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内テキストボックス、コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～”の左にあるコンボボックス指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	各種帳票出力
-----	--------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『受領リスト』選択時 ・受領データ 2.「②出力帳票」にて『受領訂正リスト』選択時 ・受領訂正データ 3.「②出力帳票」にて『返品リスト』選択時 ・返品データ
---------	--

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日（降順）
	計上日 ※③出力条件	計上日（降順）

画面名	各種帳票出力
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			

画面名 集計表受領リスト出力

画面内容 集計表受領リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	集計表受領リスト出力
-----	------------

画面操作方法

- ◆ 集計表受領リストを出力する
 - ①. 出力を行う帳票を選択します
 - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	集計表受領リスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ----- 初期表示状態 ・『集計表受領リスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	集計表受領リスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した集計表受領データ
---------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）

画面名	集計表受領リスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品年月日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品年月日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	取引番号(左)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	
6	③出力条件	取引番号(右)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	

画面名 受領データファイル出力

画面内容 受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受領データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・受領データ
--------------------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	店 ※③出力条件	店コード（昇順）

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
5	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 受領訂正データファイル出力

画面内容 受領訂正データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 受領訂正データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・受領訂正データ
--------------------	---

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	店 ※③出力条件	店コード(昇順)

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
5	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 返品データファイル出力

画面内容 返品データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '返品データファイル出力'. The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area is divided into several sections:

- ①メニューボタン**: A red button with a floppy disk icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)) is located in the top right corner.
- ②ファイル形式**: A section titled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件**: A section titled '出力条件' (Output Conditions) containing three rows of input fields: '受信日' (Reception Date) with two date pickers separated by a tilde (~), '計上日' (Posting Date) with two date pickers separated by a tilde (~), and '店' (Store) with a dropdown menu.
- ④出力ファイルパス**: A section titled '出力ファイルパス' (Output File Path) containing a text input field and a blue '参照' (Reference) button.
- ⑤出力処理開始**: A large grey button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing) located at the bottom center.

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 返品データをファイル出力をする

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・返品データ
--------------------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	店 ※③出力条件	店コード（昇順）

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
5	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 集計表受領データファイル出力

画面内容 集計表受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	集計表受領データファイル出力
-----	----------------

画面操作方法

◆集計表受領データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	集計表受領データファイル出力
-----	----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『センター』は「センターコード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	集計表受領データファイル出力
-----	----------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した集計表受領データ
--------------------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	納品日（左） ※③出力条件	納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	納品日（降順）

画面名	集計表受領データファイル出力
-----	----------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品年月日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品年月日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	取引番号(左)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	
6	③出力条件	取引番号(右)	取引番号(発注・返品)	半角文字	8			入力		半角数値のみ	
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 請求予定作成

画面内容 請求データ作成、編集、EDI外請求データ作成、編集を行います

画面レイアウト

請求予定作成

作成(F2) 保存(F4) 取消(F9) 納品先マスタ(F10) 支払法人マスタ(F11) 請求予定リスト(F6) 閉じる(F12)

請求サマリ情報

総伝票件数計 2 総請求金額合計 28,500

支払法人 300601

支払法人	伝票件数計	請求金額合計	二桁区分
300601	2	28,500	表示

二桁区分	伝票件数計	請求金額合計	一覧
1	2	28,500	表示

請求データ絞込条件

請求フラグ区分 0:未請求対象外 請求内容 0:未請求データ 計上日 ~ 手動検索 検索

支払法人 二桁区分 取引番号 取得

請求データ一覧

計上日は必ず指定して請求データを作成してください

ED請求		EDI外請求									
対象	請求状態	計上日	取引先コード	支払法人コード	発注者コード	計上部署コード	二桁区分	請求金額	支払内容	請求区分	
		取引番号	取引先名		発注者名				税区分	税率	
☐	0:未請求	20120103	111111	300601	300601	002	1	35,000	1001:仕入明	01:今回請求	
		0000011	テスト取引先1		株式会社イズミ				05:原価外税売価	8.0	
☐	0:未請求	20120103	111111	300601	300601	002	1	-6,500	1006:受領訂	01:今回請求	
		0000011	テスト株式会社		株式会社イズミ				04:不課税	8.0	
☐	0:未請求	20120103	111111	300601	300601	002	1	-3,500	1002:返品明	01:今回請求	
		000002	テスト株式会社		株式会社イズミ				04:不課税	8.0	
☐	0:未請求	20120103	111111	300601	300601	002	1	35,000	1001:仕入明	01:今回請求	
		0000022	テスト取引先1		株式会社イズミ				05:原価外税売価	8.0	

一括してチェックする

一括してチェックを外す

請求対象データを更新

①メニューボタン

②サマリ情報

③絞込条件

④請求一覧

画面レイアウト

請求予定作成

作成(F2) 保存(F4) 取消(F9) 納品先マスタ(F10) 支払法人マスタ(F11) 請求予定リスト(F6) 開じる(F12)

請求サマリ情報

総伝票件数計	総請求金額合計
2	28,500

支払法人	伝票件数計	請求金額合計	二リウ区分
300601	2	28,500	表示

支払法人	300601
------	--------

二チリウ区分	伝票件数計	請求金額合計	一覧
1	2	28,500	表示

請求データ絞込条件

請求フラグ区分 0:請求対象外 請求内容 0:未請求データ 計上日 ~ 手動検索 検索
支払法人 二チリウ区分 取引番号 取得

請求データ一覧

ED請求 ED外請求 計上日は必ず指定して請求データを作成してください

対象	請求状態	計上日	取引先コード	支払法人コード	発注者選択	計上部署コード	二チリウ区分	請求金額	支払内容	請求区分	削除
		取引番号	取引先名		発注者名				税区分	税率	
☐	0:未請求	20190410	111111	300601	3006	002	1	12,000	1001仕入明	01:今回請求	削除
		9900001	テスト取引先1		(株)イズミ				05:原価外税	8.0	削除

一括してチェックする 一括してチェックを外す 請求対象データを更新 行追加

画面操作方法

◆請求データを作成する

- ①.『作成』ボタンを押します
- ②.EDI(オンライン)データの請求データを作成します
 - 1.EDI(オンライン)データから請求データを作成する場合は、「請求データ絞込条件」でEDIデータを絞り込みます
 - 2.「請求データ一覧」に表示された一覧から請求データに含めるデータにチェックをして『請求対象データを更新』ボタンを、除外する場合はチェックを外し『請求対象データを更新』ボタンを押します
- ③.EDI外(非オンライン)データの請求データを作成します
 - 1.EDI外(非オンライン)データから請求データを作成する場合は、「EDI外請求」ボタンを押下し、「請求データ一覧」画面を切り替えます
 - 2.作成する請求データを一覧に直接入力し、該当データを請求データに含める場合はチェックをして『請求対象データを更新』ボタンを、除外する場合はチェックを外し『請求対象データを更新』ボタンを押します
- ④.『保存』ボタンを押し、作成した請求データを保存します

◆請求予定リストを印刷する

- ①.『請求予定リスト』ボタンを押し、プレビュー画面を表示します
- ②.プレビュー画面内にある『印刷』ボタンを押すことによって、請求予定リストを印刷することができます

画面名	請求予定作成
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
作成ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・請求予定データの作成を開始します 当ボタンを押下することによって、画面を以下の状態にします 作成ボタン ⇒ 押下不可な状態 保存ボタン ⇒ 押下可能な状態 取消ボタン ⇒ 押下可能な状態 納品先マスタボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません 支払法人マスタボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません 請求予定リストボタン ⇒ 押下不可な状態 閉じるボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません 「②サマリ情報」 ⇒ 既に請求対象データに追加されているデータのサマリ情報を表示 「③絞込条件」 ⇒ 選択可能な状態 「④請求一覧」 ⇒ 「③絞込条件」で選択されている条件に見合ったデータを表示 ※EDI請求ボタンが押された状態の画面になります ※請求対象に既に追加されているデータにはチェックを、追加されていないデータはチェックを外した状態になります ※請求内容項目は、既に請求送信済のデータは“請求済”、請求未送信のデータは“未請求”と表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「④請求一覧」内で『請求対象データを更新』を行ったデータを保存します ※請求対象データに追加していないEDI外請求データも保存されます ・データの保存後、画面を初期表示時に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※『作成開始』ボタンを押下することによって、押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「④請求一覧」内で『請求対象データを更新』を行ったデータを取消し、画面を初期表示時に戻します ※初期表示時とは、「作成開始」ボタンが押下される前の状態です ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※『作成開始』ボタンを押下することによって、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
納品先マスタボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[納品先マスタ一覧]画面を開きます ・「納品先マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタ一覧]画面と同じになります ※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[請求予定作成]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[請求予定作成]画面に戻ります ※[請求予定作成]画面の編集中に『納品先マスタ』ボタンを押下した場合は、[請求予定作成]画面には編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「納品先マスタ」の新規/変更/削除データは、[請求予定作成]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※使用可能場所は「④請求一覧」の一覧内にある「計上部署」コンボボックス(EDI外請求データ作成時) 初期表示状態 ・押下可能の状態
支払法人マスタボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・[支払法人マスタメンテ]画面を開きます ・「支払法人マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[支払法人マスタメンテ]画面と同じになります ※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[請求予定作成]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[請求予定作成]画面に戻ります ※[請求予定作成]画面の編集中に『支払法人マスタ』ボタンを押下した場合は、[請求予定作成]画面には編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「支払法人マスタ」の新規/変更/削除データは、[請求予定作成]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※使用可能場所は「④請求一覧」の一覧内にある「支払法人」コンボボックス(EDI外請求データ作成時) 初期表示状態 ・押下可能の状態
請求予定リストボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・請求対象データに追加されているデータの請求予定リストのプレビュー画面を表示します ・請求対象データに追加されているデータがない場合、警告メッセージが表示され、画面は変わりません 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
請求サマリ情報グループボックス ※②サマリ情報	・「総伝票件数計」欄には、請求対象データに追加されているデータの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄には、請求対象データに追加されているデータの支払法人を一覧表示し、それぞれの支払法人で作成された請求データの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「ニチリウ区分」欄に該当支払法人のニチリウ区分毎の合計を計算して表示します ※「ニチリウ区分」欄の上に、選択した支払法人を「支払法人コード:支払法人名称」の形で表示します ・「ニチリウ区分」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「③絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「④請求一覧」に該当データを表示します - 請求フラグ区分 ⇒ 「0:請求対象外」が自動的に選択される - 請求データ内容 ⇒ 「0:未請求データ」が自動的に選択される - 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される - 支払法人 ⇒ 該当の支払法人が自動的に選択される - ニチリウ区分 ⇒ 該当のニチリウ区分が自動的に選択される - 取引番号 ⇒ 自動的に空白が選択される
	初期表示状態 ・「総伝票件数計」欄には、請求対象データに追加されているデータの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄には、請求対象データに追加されているデータの支払法人を一覧表示し、それぞれの支払法人で作成された請求データの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「ニチリウ区分」欄に該当支払法人のニチリウ区分毎の合計を計算して表示します ※「ニチリウ区分」欄の上に、選択した支払法人を「支払法人コード:支払法人名称」の形で表示します ※「ニチリウ区分」欄の『表示』ボタンは押下不可の状態になります
請求データ絞込条件グループボックス ※③絞込条件	・全請求予定データから、絞込条件コンボボックスが作成されます ※以下のコンボボックスは請求データに関係なく、固定で作成されます - 請求フラグ区分 ⇒ 固定で「0:請求対象外」「1:請求対象」「2:両方」から選択が可能になります - 請求データ内容 ⇒ 固定で「0:未請求データ」「1:請求済データ」「2:全データ」から選択が可能になります ・各コンボボックスを指定すると同時に、「④請求一覧」に表示されているデータが絞り込まれます ・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません
	初期表示状態 ・選択不可の状態 ※『作成開始』ボタンを押下後、各コンボボックスは以下の状態になり、その状態に該当したデータが「④請求一覧」に表示されます - 請求フラグ区分 ⇒ 「0:請求対象外」が自動的に選択される - 請求データ内容 ⇒ 「0:未請求データ」が自動的に選択される - 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される - 支払法人 ⇒ 自動的に空白が選択される - ニチリウ区分 ⇒ 自動的に空白が選択される - 取引番号 ⇒ 自動的に空白が選択される

機能名称	機能説明																								
請求データ一覧グループボックス ※④請求一覧	・「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ※請求対象データの行は“薄い黄色”、請求対象外データの行は“白色”で表示します ※「手動検索」チェックボックスにチェックを入れると、「検索」ボタンを押下するまでデータが絞り込まれることはありません ◆初期状態◆ 手動検索チェックボックス⇒ 前回画面終了時のチェック状態を保持 検索ボタン ⇒ 手動検索チェックボックスにチェックが入っている場合、押下可能な状態 ・『一括してチェックする』ボタンを押下すると、一覧に表示されている全データの「対象」チェックボックスにチェックを入れます ・『一括してチェックを外す』ボタンを押下すると、一覧に表示されている全データの「対象」チェックボックスからチェックを外します ・『請求対象データを更新』ボタンを押下すると、チェックの付いているデータを請求対象データに追加、チェックの付いていないデータを請求対象データから除外します ※『請求対象データを更新』ボタンを押下すると、「③絞込条件」で指定している条件で「④請求一覧」の再表示を行います ※チェック、データの変更は「③絞込条件」の変更、『EDI請求』『EDI外請求』ボタンを押しても保持されます ※一覧内でエラーが発生している場合、各画面のボタン、コンボボックスの動作は以下のようになります 「①メニューボタン」 <table border="0"> <tr> <td>保存ボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>取消ボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> <tr> <td>納品先マスタボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>支払法人マスタボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>閉じるボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> </table> 「②サマリ情報」 <table border="0"> <tr> <td>表示ボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> </table> 「③絞込条件」 <table border="0"> <tr> <td>全コンボボックス</td><td>⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> </table> 「④請求一覧」 <table border="0"> <tr> <td>一括してチェックするボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>一括してチェックを外すボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>請求対象データを更新</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>行追加ボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>削除ボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> </table> ★EDI請求ボタン押下時 ・請求対象データでないデータ(白色の行)は、以下の項目が訂正可能です 請求金額、支払内容、請求区分 ※請求対象データ(薄い黄色の行)は訂正が出来ません(訂正を行う場合は請求対象データから除外後に行います) ★EDI外請求ボタン押下時 【訂正】 ・請求対象データでないデータ(白色の行)は、以下の項目が訂正可能です 計上日、取引番号、支払法人、発注者、取引先、計上部署、ニテリウ区分、請求金額、支払内容、請求区分 ※請求対象データ(薄い黄色の行)は訂正が出来ません(訂正を行う場合は請求対象データから除外後に行います) ※訂正が完了するまで、他行の訂正を行うことはできません ※該当行からフォーカスを動かすことで訂正が完了となります 【削除】 ・請求対象データでないデータ(白色の行)にある『削除』ボタンを押下すると、該当行が一覧から削除されます ※請求対象データ(薄い黄色の行)にある『削除』ボタンは押下することができませんので、請求対象データから除外後に削除を行ってください ※該当行にエラーがあった場合も削除することができます 【新規】 ・新規入力時は、『行追加』ボタンを押下することで、一覧の一番下に空白行が追加されます 該当行からフォーカスを動かすことで入力完了となります ※『行追加』ボタン押下後は、新規行の入力が完了、もしくは削除されるまで、他の行を編集することはできません	保存ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	取消ボタン	⇒ 押下可能な状態	納品先マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	支払法人マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	閉じるボタン	⇒ 押下可能な状態	表示ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	全コンボボックス	⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	一括してチェックするボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	一括してチェックを外すボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	請求対象データを更新	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	行追加ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	削除ボタン	⇒ 押下可能な状態
保存ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
取消ボタン	⇒ 押下可能な状態																								
納品先マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
支払法人マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
閉じるボタン	⇒ 押下可能な状態																								
表示ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
全コンボボックス	⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
一括してチェックするボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
一括してチェックを外すボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
請求対象データを更新	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
行追加ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																								
削除ボタン	⇒ 押下可能な状態																								

機能名称	機能説明
	※入力したデータと、「③絞込条件」で指定した条件が異なっても入力が可能です 例) 計上部署コンボボックスで「123:店123」を指定している状態で、計上部署に「555:店555」を入力する ・「支払法人」コンボボックスは、「支払法人マスタ」から作成し表示します ※マスタにない支払法人を選択するには、「支払法人マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない支払法人を手入力することはできません) ※「支払法人」コンボボックス選択後に「支払法人マスタ」を修正した場合、再度「支払法人」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません ※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“支払法人GLN”“支払法人名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“支払法人GLN”は“0”、“支払法人名称カナ”は空文字を保存します ・「計上部署」コンボボックスは、「納品先マスタ」から作成し表示します ※マスタにない計上部署を選択するには、「納品先マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない計上部署を手入力することはできません) ※「計上部署」コンボボックス選択後に「計上部署マスタ」を修正した場合、再度「計上部署」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません ※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“計上部署GLN”“計上部署名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“計上部署GLN”は“0”、“計上部署名称カナ”は空文字を保存します ・「取引先」コンボボックスは、「取引先マスタ」から作成し表示します ※マスタにない取引先を選択するには、「納品先マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない取引先を手入力することはできません) ※「取引先」コンボボックス選択後に「取引先マスタ」を修正した場合、再度「取引先」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません ※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“取引先GLN”“取引先名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“取引先GLN”は“0”、“取引先名称カナ”は空文字を保存します 初期表示状態 ・データ非表示の状態 ・各ボタンは押下不可の状態

機能名称	機能説明
EDI請求ボタン ※④請求一覧	・「④請求一覧」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します
	初期表示状態 ・押下不可の状態
EDI外請求ボタン ※④請求一覧	・「④請求一覧」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します
	初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	請求予定作成
-----	--------

表示対象データ	「④絞込条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(表示対象データも同様) ・受領データ ・受領訂正データ ・返品データ ・請求データ
---------	--

表示並び順	計上日(右) ※④絞込条件	計上日(降順)
	計上日(左) ※④絞込条件	計上日(降順)
	支払法人 ※④絞込条件	支払法人コード(昇順)
	ニチリウ区分 ※④絞込条件	ニチリウ区分(請求書番号)(昇順)
	取引番号(右) ※④絞込条件	取引番号(昇順)
	取引番号(左) ※④絞込条件	取引番号(昇順)
	支払法人欄 ※③サマリ情報	支払法人コード(昇順)
	ニチリウ区分欄 ※③サマリ情報	ニチリウ区分(請求書番号)(昇順)
	請求データ一覧 ※⑤請求一覧	計上日＞取引番号＞支払法人＞計上部署＞取引先

画面名	請求予定作成
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②明細サマリ	総伝票件数計	作成済み請求データの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
2	②明細サマリ	総請求金額合計	作成済み請求データの請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
3	②明細サマリ	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
4	②明細サマリ	伝票件数計 ※支払法人	支払法人コード毎の伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
5	②明細サマリ	請求金額合計	支払法人コード毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
6	②明細サマリ	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	10			不可			
7	②明細サマリ	伝票件数計 ※ニチリウ区分	該当支払法人コードの ニチリウ区分毎の伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
8	②明細サマリ	請求金額合計	該当支払法人コードの ニチリウ区分毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
9	③絞込条件	請求フラグ区分	以下から選択が可能 0: 請求対象外 1: 請求対象 2: 両方	全角文字				選択	○		
10	③絞込条件	請求データ内容	以下から選択が可能 0: 未請求データ 1: 請求済データ 2: 全データ	全角文字				選択	○		
11	③絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
12	③絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
13	③絞込条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
14	③絞込条件	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	10			選択			
15	③絞込条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
16	③絞込条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
◆EDI請求ボタン押下時◆											
17	④請求一覧	請求状態	該当データの請求データ内容を「0: 未請求」「1: 請求済」「2: 請求再送信済」で表示する	全角文字				不可			
18	④請求一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	④請求一覧	取引番号	取引番号	半角文字	7			不可			
20	④請求一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	6			不可			
21	④請求一覧	取引先名	取引先名称	全角文字	20			不可			
22	④請求一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	6			不可			
23	④請求一覧	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
24	④請求一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	3			不可			
25	④請求一覧	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	1			不可			
26	④請求一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値チェック	

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
27	④請求一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択	○	リスト内チェック	以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
28	④請求一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い表示 01:今回請求 02:前回繰越請求
29	④請求一覧	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税
30	④請求一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
◆EDI外請求ボタン押下時◆											
31	④請求一覧	請求状態	該当データの請求データ内容を「0:未請求」「1:請求済」「2:請求再送信済」で表示する	全角文字				不可			
32	④請求一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
33	④請求一覧	取引番号	取引番号	半角文字	7			入力	○		
34	④請求一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	6			入力/選択	○	リスト内チェック ※半角数字のみ	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
35	④請求一覧	取引先名	取引先名称	全角文字	20			入力			
36	④請求一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	6			入力/選択	○	リスト内チェック ※半角数字のみ	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
37	④請求一覧	支払法人名	支払法人名称	全角文字	20			不可			
38	④請求一覧	発注者選択	以下から発注者を選択する 01:(株)イズミ 22:(株)ゆめマート 78:(株)サングリーン 84:(有)はなわ					選択	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:(株)イズミ 22:(株)ゆめマート 78:(株)サングリーン 84:(有)はなわ ※01～84の番号は発注者コードではありません
39	④請求一覧	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
40	④請求一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	3			入力/選択	○	リスト内チェック ※半角数字のみ	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
41	④請求一覧	二チリウ区分	請求書番号	半角文字	1			入力		数値チェック	
42	④請求一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値チェック	

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
43	④請求一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択	○	リスト内チェック	以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
44	④請求一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い表示 01:今回請求 02:前回繰越請求
45	④請求一覧	税区分	税区分	半角文字	2			選択	○	リスト内チェック	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
46	④請求一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	入力	○	数値チェック	

画面名 請求確定/送信

画面内容 請求データの確認、送信を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '請求確定/送信' (Request Confirmation/Transmission). The window has a green header bar with a '閉じる(F12)' (Close) button. The main area is divided into several sections:

- ①メニューボタン**: The top header bar.
- ②対象データ**: A section titled '請求送信対象データ選択' (Select Request Transmission Target Data) containing dropdown menus for '支払法人' (Payee), '請求締め日' (Request Closing Date), '対象期間開始日' (Target Period Start Date), and '二桁内区分' (Two-Digit Internal Division). A '確認' (Confirm) button is also present.
- ③請求内容**: A section titled '請求内容' (Request Content) containing a table with columns for '支払法人' (Payee), '伝票件数計' (Invoice Count Total), and '請求金額合計' (Request Amount Total). Below the table is a '計上部署' (Posting Department) dropdown.
- ④出力帳票**: A section titled '出力帳票' (Output Statement) containing checkboxes for '請求送信合計リスト' (Request Transmission Summary List) and '請求送信明細リスト' (Request Transmission Detail List).
- ⑤請求送信**: A section containing a '送信' (Transmit) button and a '【請求タイプ】 複数回送信可能' (Request Type: Multiple transmissions possible) label.

Additional text on the screen includes: '※請求データの送信は、支払法人毎に行います' (Request data transmission is performed for each payee), '※再送の場合は差分のみ表示されます' (In the case of retransmission, only the difference is displayed), and a note about correcting data after transmission.

画面名	請求確定/送信
-----	---------

画面操作方法

◆請求データを送信する

- ①.「請求送信対象データ選択」で送信対象データの支払法人、締め日を選択、対象期間開始日、ニチリウ区分を選択／入力後、『確認』ボタンを押します
- ②.「請求内容」に「請求送信対象データ選択」で選択した条件に該当する請求データ内容が表示されます
- ③.送信と同時に帳票を出力する場合は、「出力帳票」から出力する帳票にチェックを入れます
- ④.請求内容確認のチェックボックスにチェックを入れ、『送信』ボタンを押し、送信を行います

画面名	請求確定/送信
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ・送信対象データが存在する場合、以下のメッセージを表示します 「請求送信対象データが存在します。このまま画面を閉じてよろしいですか？」 ⇒「はい」ボタン押下 = 画面を閉じます ⇒「いいえ」ボタン押下 = 画面は閉じません 初期表示状態 ・押下可能の状態
テストモード表示 ※①メニューボタン	初期表示状態 ・テストモードの場合は、“テストモード”と赤字で表示する ・本番モードの場合は何も表示しない
請求送信対象データ選択グループボックス ※②対象データ	・作成した請求データの支払法人を「支払法人」コンボボックスに表示します ・支払法人選択後、「請求締め日」コンボボックスを以下の状態にします 「請求締め日」コンボボックス ⇒ 選択した支払法人のマスタに登録してある締め日が選択可能になります(手入力も可能です) ※マスタにない場合は、手入力します ・請求締め日選択後、「対象期間開始日」テキストボックス、「ニチリウ区分」コンボボックスが以下の状態になります 「対象期間開始日」テキストボックス ⇒ 選択した請求締め日の1ヶ月前を自動的に表示(手入力による変更も可能です) 「ニチリウ区分」コンボボックス ⇒ 作成した請求データの内、対象支払法人のニチリウ区分(請求書番号)がリスト表示されます ・支払法人、請求締め日選択、対象期間開始日入力、ニチリウ区分選択後、『確認』ボタンを押下すると、以下2つのチェックを行います ◆未来請求データチェック◆ 締め日チェック終了後、請求対象データ内に未来請求データが含まれていないかチェックします ※未来請求データ = “請求対象データの計上日>「請求締め日」コンボボックスで入力/選択した値”となるデータ ⇒未来請求データがない場合は、何も表示せずに“締め日チェック”に進みます ⇒未来請求データがある場合は、以下のメッセージを表示します 「入力/選択した締め日を越える計上日の請求データが存在します このまま処理を続行してもよろしいですか？ ※入力/選択した締め日を越える計上日の請求データを削除する場合は、 請求予定作成画面にて、対象のデータを請求対象から除外してください」 ・『はい』選択 ⇒ “締め日”チェックに進みます ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります

機能名称	機能説明
	◆締め日チェック◆ ☆支払法人マスタに登録してある場合は、入力/選択された締め日がマスタに登録してあるかどうかチェックします ⇒マスタにある場合は、何も表示せずに画面を以下の状態にします 「③請求内容」に該当の請求データを表示します 「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります 「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります ⇒マスタにない場合は、以下の確認メッセージを表示します 「支払法人マスタに登録のない締め日で、請求データを送信しようとしています このまま処理を続行してもよろしいですか？」 ・『はい』選択 ⇒ 画面を以下の状態にします 「③請求内容」に該当の請求データを表示します 「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります 「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります ☆支払法人マスタに登録してない場合は、以下のメッセージを表示します 「支払法人マスタに未登録の支払法人が選択されています 未登録の支払法人が選択されている場合、締め日の確認ができません 選択した請求締め日で請求データを送信してもよろしいですか？」 ・『はい』選択 ⇒ 画面を以下の状態にします 「③請求内容」に該当の請求データを表示します 「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります 「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります 初期表示状態 ・「支払法人」コンボボックスは選択可能な状態 ・「請求締め日」コンボボックスは選択不可な状態 ・「対象期間開始日」テキストボックスは入力不可な状態 ・「ニチリウ区分」コンボボックスは選択不可な状態 ※「請求締め日」「対象期間開始日」「ニチリウ区分」は「支払法人」コンボボックス選択後、入力／選択可能な状態になります ・『確認』ボタンは押下不可な状態 ※『確認』ボタンは「支払法人」コンボボックス、「請求締め日(月/日)」コンボボックスを選択後、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
請求内容グループボックス ※③請求内容	・「②対象データ」で選択した条件に該当する請求データを、『確認』ボタン押下することで表示します 「支払法人」欄には、「②対象データ」で選択した請求データの合計を表示します 「計上部署」欄には、「②対象データ」で選択した請求データの計上部署毎の合計を表示します ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態 ※『確認』ボタン押下することで、データを表示します
出力帳票グループボックス ※④出力帳票	・請求データ送信と同時に出力する帳票を、以下から選択します 請求送信合計リスト 請求送信明細リスト ----- 初期表示状態 ・チェック不可の状態 ※『確認』ボタンを押下することで、チェック可能になります
請求内容を確認しましたチェックボックス ※⑤請求送信	・「②対象データ」「③請求内容」「④出力帳票」を確認後、チェックを入れます ・チェックの有無によって、『確認』ボタン、『送信』ボタンは以下ようになります チェックあり⇒ 『確認』ボタン押下不可 『送信』ボタン押下可能 チェックなし⇒ 『確認』ボタン押下可能 『送信』ボタン押下不可 ----- 初期表示状態 ・チェック不可の状態 ※『確認』ボタンを押下することで、チェック可能になります
送信ボタン ※⑤請求送信	・「②対象データ」で選択した請求データを送信します ・送信後は当画面を初期画面に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「請求内容を確認しました」チェックボックスにチェックを入れることで、押下可能な状態になります

画面名	請求確定/送信
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります(送信対象データも同様) ・[請求予定一覧]画面にて作成した請求データ ・[請求予定データファイル入力]画面にて入力した請求予定データ
---------	---

表示並び順	支払法人 ※②対象データ	支払法人コード(昇順)
	請求締め日 ※②対象データ	対象期間終了(降順)
	二チリウ区分 ※②対象データ	請求書番号(昇順)
	計上部署欄 ※③請求内容	計上部署コード(昇順)

画面名	請求確定/送信
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象データ	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択	○		
2	②対象データ	請求締め日	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	入力/選択	○	日付チェック	
3	②対象データ	対象期間開始日	対象期間開始日	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
4	②対象データ	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	10			選択	○		
5	③請求内容	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
6	③請求内容	伝票件数計 ※支払法人	支払法人・ニチリウ区分に該当する請 求データの伝票件数計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
7	③請求内容	請求金額合計 ※支払法人	支払法人・ニチリウ区分に該当する請 求データの請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
8	③請求内容	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
9	③請求内容	伝票件数計 ※計上部署	支払法人・ニチリウ区分に該当する請 求データの計上部署毎の伝票件数計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
10	③請求内容	請求金額合計 ※計上部署	支払法人・ニチリウ区分に該当する請 求データの計上部署毎の請求金額合	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 支払一覧

画面内容 受信した支払データを一覧表示します

画面レイアウト

②対象

対象
受信日 2019/04/11 10:44:54 ~
締め日 ~ 検索

支払合計情報

支払法人	支払内容	支払(個別)	支払(個別名)	金額
300601:	3003支払額	0000	支払額	80,000

③合計情報

差分支払明細サマリ情報

支払法人	伝票件数計	支払金額合計	計上部署
300601:	3	80,000	表示

計上部署	伝票件数計	支払金額合計	条件設定
016:	3	80,000	設定

⑤絞込条件
支払データ絞込条件
支払法人 計上部署 計上日 取引番号 支払内容

⑥支払一覧
支払データ一覧

計上日	取引番号	支払法人コード	発注者コード	税区分	取引先コード	請求金額	税額	請求書番号	支払内容	支払(個別名)
支払日	連番	計上部署コード	発注者名	税率	取引先名	支払金額	金額(自由)	照合結果	支払(個別)	支払(個別名)
20120103	0000011	300601	300601	05:原価外税売価	111111	20,000	1,600	1	1001仕入明細	仕入明細
20120201	1	016	株式会社イズミ	8.0	テスト株式会社	20,000	20	22	0052	シレメイズイ
20120103	0000022	300601	300601	05:原価外税売価	111111	15,000	1,200	1	1001仕入明細	仕入明細
20120201	1	016	株式会社イズミ	8.0	テスト株式会社	15,000	20	22	0052	シレメイズイ
20120103	0000033	300601	300601	05:原価外税売価	111111	45,000	3,600	1	1001仕入明細	仕入明細
20120201	1	016	株式会社イズミ	8.0	テスト株式会社	45,000	20	22	0052	シレメイズイ

①メニューボタン

④明細サマリ

⑤絞込条件

⑥支払一覧

画面名	支払一覧
-----	------

画面操作方法

◆ 支払データを確認する

- ①.表示対象のデータを「対象」で「受信日」コンボボックス、「締め日」コンボボックスから選択します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「支払合計情報」「支払明細サマリ情報」「支払データ一覧」に支払データが表示されます
- ③.「支払データ一覧」に表示するデータを絞り込む場合は、「支払データ絞り込条件」で条件を指定します
- ④.計上部署毎の支払明細情報を確認したい時は、計上部署表示欄にある『設定』ボタンを押します
「支払データ一覧」に、設定した条件に該当するデータが表示されます

画面名	支払一覧
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象グループボックス ※②対象	・「受信日」、「締め日」コンボボックスで、支払データを表示する対象を指定します ・『検索』ボタンを押下することで、「受信日」「締め日」コンボボックスで指定した範囲内の支払データを、以下場所に表示します 「③合計情報」欄には、支払内容が“3000”番台のデータを一覧表示します 「④明細サマリ」の「総合計」欄には、支払内容が“1000”、“2000”番台のデータの合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「支払法人」欄には、支払内容が“1000”、“2000”番台のデータを、支払法人毎の合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「計上部署」欄には何も表示しません 「⑤絞込条件」の各コンボボックスには、対象データの絞込条件が選択可能になります 「⑥支払一覧」には、対象データが一覧表示されます ※「受信日」「締め日」を選択しないで『検索』ボタンを押下した場合、警告メッセージが出て、支払データを表示することは出来ません ----- 初期表示状態 ・「受信日」コンボボックスは、支払データの受信日が選択可能な状態になります ・「締め日」コンボボックスは、支払データの締め日が選択可能な状態になります ・『検索』ボタンは押下可能な状態になります
支払合計情報グループボックス ※③合計情報	・支払データの支払内容が“3000”番台のデータを一覧表示します ※当データは、「④明細サマリ」「⑥支払一覧」の合計には用いません ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態
支払明細サマリ情報グループボックス ※④明細サマリ	・「総合計」欄には、支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄には、支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータを、支払法人毎の合計を計算して表示します ・「支払法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「計上部署」欄に該当支払法人の計上部署毎の合計を計算して表示します ※「計上部署」欄の上に、選択した支払法人を「支払法人コード: 支払法人名称」の形で表示します ・「計上部署」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「⑤絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「⑥支払一覧」に該当のデータを表示します 支払法人 ⇒ 該当の支払法人が自動的に選択される 計上部署 ⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される 取引番号 ⇒ 自動的に空白が選択される 支払内容 ⇒ 自動的に空白が選択される ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態

機能名称	機能説明
支払データ絞込条件グループボックス ※⑤絞込条件	・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータから、絞込条件コンボボックスは作成されます ・各コンボボックスを指定すると同時に、「⑥支払一覧」に表示されているデータが絞り込まれます ・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません 初期表示状態 ・選択不可の状態
支払データ一覧 ※⑥支払一覧	・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータを一覧表示します ・「⑤絞込条件」で絞込条件を指定した場合は、条件に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・データ非表示の状態

画面名	支払一覧
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払データ
---------	----------------------------------

表示並び順	受信日(右) ※②対象	受信日(降順)
	受信日(左) ※②対象	受信日(降順)
	締め日(右) ※②対象	対象期間終了(降順)
	締め日(左) ※②対象	対象期間終了(降順)
	支払合計情報 ※③合計情報	支払法人コード>支払内容>支払内容(個別)
	支払法人欄 ※④明細サマリ	支払法人コード(昇順)
	計上部署欄 ※④明細サマリ	計上部署コード(昇順)
	支払法人 ※⑤絞込条件	支払法人コード(昇順)
	計上部署 ※⑤絞込条件	計上部署コード(昇順)
	計上日(左) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	取引番号(左) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	取引番号(右) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	支払内容 ※⑤絞込条件	支払内容(昇順)
	支払データ一覧 ※⑥支払一覧	計上日>取引番号>支払法人コード

画面名	支払一覧
-----	------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
2	②対象	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
3	②対象	締め日(左)	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	選択			
4	②対象	締め日(右)	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③合計情報	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
6	③合計情報	支払内容	支払内容	半角文字	4			不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
7	③合計情報	支払(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4			不可			
8	③合計情報	支払(個別名)	支払内容(個別名称)	全角文字	25			不可			
9	③合計情報	金額	支払金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
10	④明細サマリ	総伝票件数計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
11	④明細サマリ	総支払金額合計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	④明細サマリ	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
13	④明細サマリ	伝票件数計 ※支払法人	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細サマリ	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
16	④明細サマリ	伝票件数計 ※計上部署	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 該当計上部署コードの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 該当計上部署コードの支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
18	⑤絞込条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
19	⑤絞込条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
20	⑤絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
21	⑤絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
22	⑤絞込条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
23	⑤絞込条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
24	⑤絞込条件	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
25	⑥支払一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
26	⑥支払一覧	支払日	支払日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
27	⑥支払一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
28	⑥支払一覧	連番	連番	数値	5			不可			
29	⑥支払一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
30	⑥支払一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
31	⑥支払一覧	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
32	⑥支払一覧	発注者名	発注者名称	全角文字	20			不可			
33	⑥支払一覧	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
34	⑥支払一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
35	⑥支払一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
36	⑥支払一覧	取引先名	取引先名称	全角文字	20			不可			
37	⑥支払一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
38	⑥支払一覧	支払金額	支払金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	⑥支払一覧	税額	税額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
40	⑥支払一覧	金額(自由)	金額(小売自由使用)	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
41	⑥支払一覧	請求書番号	請求書番号	半角文字	10			不可			
42	⑥支払一覧	照会結果	照会結果	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:請求照会分支払 02:請求のない返品・値引・ 相殺 03:再調査請う 04:計上払対象

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
43	⑥支払一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コー ド) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
44	⑥支払一覧	支払(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4			不可			
45	⑥支払一覧	支払(個別名)	支払内容(個別名称)	全角文字	25			不可			
46	⑥支払一覧	支払(個別カナ)	支払内容(個別名称カナ)	半角文字	25			不可			

画面名 請求リスト出力

画面内容 請求リストの出力を行います

画面レイアウト

◆『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面レイアウト

◆『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

請求リスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

- ☐ 請求予定合計リスト
- ☐ 請求予定明細リスト
- ☒ 請求送信合計リスト
- ☐ 請求送信明細リスト

出力条件

支払法人

計上部署

請求締め日 ~

送信日

ニチリウ区分

画面名	請求リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ◆ 請求リストを出力する
 - ①. 出力を行う帳票を選択します
 - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	請求リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『請求予定合計リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『請求予定合計リスト』『請求予定明細リスト』『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」、『計上部署』は「計上部署コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「②出力帳票」にて選択した帳票によって、3、4行目の条件項目が下記のように変わります 『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』選択 ⇒ 非表示 『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』選択 ⇒ 『請求締め日』、『送信日』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	請求リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『請求確定合計リスト』選択時 ・請求確定済データ 2.「②出力帳票」にて『請求確定明細リスト』選択時 ・請求確定済データ 3.「②出力帳票」にて『請求送信合計リスト』選択時 ・請求送信済データ 4.「②出力帳票」にて『請求送信明細リスト』選択時 ・請求送信済データ
---------	---

表示並び順	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード（昇順）
	計上部署 ※③出力条件	計上部署コード（昇順）
	請求締め日（左） ※③出力条件	請求締め日（昇順）
	請求締め日（右） ※③出力条件	請求締め日（昇順）
	送信日 ※③出力条件	送信日（降順）
	二テリウ区分 ※③出力条件	請求書番号（昇順）

画面名	請求リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(請求確定合計リスト/請求確定明細リスト選択時)											
1	③出力条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
2	③出力条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
3	③出力条件	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	10			選択			
出力条件(請求送信合計リスト/請求送信明細リスト選択時)											
1	③出力条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
2	③出力条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
3	③出力条件	請求締め日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	請求締め日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	送信日	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	10			選択			

画面名 支払リスト出力

画面内容 支払リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ◆ 支払リストを出力する
 - ①. 出力を行う帳票を選択します
 - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	支払リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ----- 初期表示状態 ・『支払明細リスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	支払リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・支払データ
---------	---

表示並び順	請求締め日(左) ※③出力条件	請求締め日(降順)
	請求締め日(右) ※③出力条件	請求締め日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	請求締め日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	請求締め日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日(左)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	受信日(右)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する

画面名 請求データファイル入力

画面内容 請求予定訂正データ、EDI外請求予定新規データのファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '請求データファイル入力' (Request Data File Input). The window has a blue title bar with standard Windows controls (minimize, maximize, close) on the right. Below the title bar is a green header area with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)). The main content area is divided into several sections:

- ①メニューボタン** (Menu Button): Points to the title bar area.
- ②入力ファイル** (Input File): Points to a section containing two radio buttons: '請求予定訂正データファイル' (Request Schedule Correction Data File) and 'EDI外請求予定新規データファイル' (EDI External Request Schedule New Data File).
- ③ファイル形式** (File Format): Points to a section containing two radio buttons: 'CSV形式' (CSV Format) and '固定長' (Fixed Length).
- ④入力ファイルパス** (Input File Path): Points to a text input field with a '参照' (Reference) button next to it.
- ⑤入力処理開始** (Start Input Processing): Points to a button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing).

画面名 請求データファイル入力

画面操作方法

◆請求予定訂正データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの種類で『請求予定訂正データファイル』を選択します
- ②.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ③.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

◆請求予定訂正データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの種類で『EDI外請求予定新規データファイル』を選択します
- ②.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ③.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	請求データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイル ※②入力ファイル	・ラジオボタンにて選択した種類のファイル入力処理を行います 初期表示状態 ・『請求予定訂正データファイル』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『請求予定訂正データファイル』『EDI外請求予定新規データファイル』が選択可能な状態
ファイル形式 ※③ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※④入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※⑤入力処理開始	・「②ファイル形式」「③ファイル形式」「④入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	請求データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・「②入力ファイル」にて「請求予定訂正データファイル」を選択した場合 ⇒ 請求予定訂正データ ・「②入力ファイル」にて「EDI外請求予定新規データファイル」を選択した場合 ⇒ EDI外請求予定新規登録データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、請求取引先コード、取引番号(発注・返品)、計上部署コード、計上日 ◆「新規データ」「取込済データ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規データ”、 ・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済データ”と判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	請求データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	④入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 請求データファイル出力

画面内容

請求データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled '請求データファイル出力' (Request Data File Output). The dialog has a green header bar with a red close button and the text '閉じる(F12)'. The main area is divided into several sections by dashed red lines, each labeled with a number:

- ①メニューボタン: Points to the close button in the top right corner.
- ②ファイル形式: Points to the '出力ファイル形式' (Output File Format) section, which contains two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件: Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains five dropdown menus: '請求締め日' (Request Closing Date), '支払法人' (Payment Company), '計上部署' (Accounting Department), '送信日' (Transmission Date), and 'ニチウ区分' (Nichi-ku District).
- ④出力ファイルパス: Points to the '出力ファイルパス' (Output File Path) section, which contains a text input field and a '参照' (Reference) button.
- ⑤出力処理開始: Points to the '出力処理開始' (Start Output Processing) button at the bottom right.

画面名 請求データファイル出力

画面操作方法

◆請求データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『計上部署』は「計上部署コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・請求確定済データ ・請求送信済データ
--------------------	---

表示並び順	請求締め日(左) ※③出力条件	請求締め日日(降順)
	請求締め日(右) ※③出力条件	請求締め日日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	計上部署 ※③出力条件	計上部署コード(昇順)
	送信日 ※③出力条件	送信日(降順)
	ニチリウ区分 ※③出力条件	請求書番号(昇順)

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	請求締め日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	請求締め日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	送信日	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	ニチリウ区分	請求書番号	半角文字	10			選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 支払データファイル出力

画面内容 支払データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "支払データファイル出力" (Payment Data File Output). The dialog has a blue title bar with standard window controls. The main area is divided into several sections, each highlighted with a red dashed box and a numbered callout:

- ① メニューボタン (Menu Button): Points to the window control buttons (minimize, maximize, close) in the title bar.
- ② ファイル形式 (File Format): Points to the "出力ファイル形式" (Output File Format) section, which contains two radio buttons: "CSV形式" (CSV Format) and "固定長" (Fixed Length).
- ③ 出力条件 (Output Conditions): Points to the "出力条件" (Output Conditions) section, which contains three rows of dropdown menus: "請求締め日" (Billing Due Date), "支払法人" (Payment Company), and "受信日" (Receiving Date). Each row has a dropdown menu followed by a tilde (~) and another dropdown menu.
- ④ 出力ファイルパス (Output File Path): Points to the "出力ファイルパス" (Output File Path) section, which contains a text input field and a "参照" (Reference) button.
- ⑤ 出力処理開始 (Start Output Processing): Points to the "出力処理開始" (Start Output Processing) button at the bottom right of the dialog.

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 支払データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
--------------------	---

表示並び順	請求締め日(左) ※③出力条件	請求締め日(降順)
	請求締め日(右) ※③出力条件	請求締め日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	請求締め日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	請求締め日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 支払法人マスタメンテ

画面内容 支払法人マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②支払法人コード

③設定情報

④締め日情報

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法

◆ 支払法人マスタを新規登録する

- ①.『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『支払法人名(漢字)』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 支払法人マスタを変更する

- ①.『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『支払法人名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆ 支払法人マスタを削除する

- ①.『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『支払法人コード』『支払法人GLN』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『支払法人コード』『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『支払法人コード』『支払法人GLN』コンボボックスに入力/選択した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力/選択した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
支払法人コードコンボボックス 支払法人GLNコンボボックス ※②支払法人コード	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ◆コンボボックス絞込 ・『支払法人コード』コンボボックスを選択することで、『支払法人GLN』コンボボックスを、選択した“支払法人コード”で絞り込みます ・『支払法人GLN』コンボボックスを選択することで、『支払法人コード』コンボボックスを、選択した“支払法人GLN”で絞り込みます ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合は、該当コンボボックスは空を選択した状態にします
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
請求締め日設定 ※④締日設定	・当該の支払法人で利用する請求締め日を入力します ・月末を指定する場合は、“99”を入力します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払法人マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	支払法人コード ※②支払法人	支払法人コード(昇順)
	支払法人GLN ※②支払法人	支払法人GLN(昇順)

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②支払法人	支払法人コード	支払法人コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②支払法人	支払法人GLN	支払法人GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	支払法人名(漢字)	支払法人名称	全角文字	20			入力	○	全角のみ	
4	③設定情報	支払法人名(カナ)	支払法人名称カナ	半角文字	20			入力		半角のみ	
5	④締日情報	締め日1	対象期間終了日	数値	2		Z9	入力	○	半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
6	④締日情報	締め日2	対象期間終了日	数値	2		Z9	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
7	④締日情報	締め日3	対象期間終了日	数値	2		Z9	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
8	④締日情報	締め日4	対象期間終了日	数値	2		Z9	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
9	④締日情報	締め日5	対象期間終了日	数値	2		Z9	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
10	④締日情報	締め日6	対象期間終了日	数値	2		Z9	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	

画面名 利用会社マスタメンテ

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 削除(F8) 保存(F4) 開じる(F12)

請求取引先コード: 111111

請求取引先GLN: 0

請求取引先名(漢字): モデルユーザ

請求取引先名(カナ): モデルユーザ

送信者ステーションアドレス: 00

複数取引先コード設定

作成日: 2011/07/26 9:49:55 更新日: 2011/07/26 9:49:55

①メニューボタン

②請求取引先情報

複数取引先コード設定

取引先コード一覧							
削除	取引先コード	取引先GLN	取引先名(漢字)	取引先名(カナ)	枝番	出荷先コード	担当者(漢字)
削除	111111	0	モデルユーザ	モデルユーザ			
削除							

設定 取消

③取引先一覧

画面操作方法

◆利用会社マスタの新規作成を行う

- ①.『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに該当の請求取引先コード、請求取引先GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押します
- ③.『請求取引先名(漢字)』等の各項目を入力します
- ④.複数の取引先コードを登録する場合は、『複数取引先コード設定』ボタンを押すと、複数取引先コード設定画面が表示されるので、取引先コード等を入力、入力後は『設定』ボタンで前画面に戻ります
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆利用会社マスタの変更を行う

- ①.『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに該当の請求取引先コード、請求取引先GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『請求取引先名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.複数の取引先コードを登録/変更する場合は、『複数取引先コード設定』ボタンを押すと、複数取引先コード設定画面が表示されるので、取引先コード等を入力/訂正、入力後は『設定』ボタンで前画面に戻ります
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆利用会社マスタの削除を行う

- ①.『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに該当の請求取引先コード、請求取引先GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・マスタメンテナン業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナン業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します ・TOP画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、TOP画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します 初期表示状態 ・押下可能の状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②請求取引先情報」「③取引先一覧」に入力/変更したデータを保存します - 削除時は『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②請求取引先情報」「③取引先一覧」をクリアし、初期画面に戻ります ・新規時、「③取引先一覧」で取引先コードを設定しなかった場合、以下の値によって自動的に設定されます - 取引先コード : 『請求取引先コード』コンボボックスの値が設定されます - 取引先GLN : 『請求取引先GLN』コンボボックスの値が設定されます - 取引先名(漢字) : 『請求取引先名(漢字)』テキストボックスの値が設定されます - 取引先名(カナ) : 『請求取引先名(カナ)』テキストボックスの値が設定されます ・変更時は以下のように動作します ◆取引先コードが1つだけ登録されている場合 *“請求取引先コード=取引先コード”かつ“請求取引先GLN=取引先GLN”の時、以下のように登録します - 取引先名(漢字) : 『請求取引先名(漢字)』テキストボックスの値が設定されます - 取引先名(カナ) : 『請求取引先名(カナ)』テキストボックスの値が設定されます *“請求取引先コード=取引先コード”かつ“請求取引先GLN=取引先GLN”でない時、以下のように登録します - 取引先名(漢字) : 複数取引先コード設定画面で入力した『取引先名(漢字)』テキストボックスの値が設定されます - 取引先名(カナ) : 複数取引先コード設定画面で入力した『取引先名(カナ)』テキストボックスの値が設定されます ◆取引先コードが複数登録されている場合 複数取引先コード設定画面で入力した値がそれぞれ設定されます 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②請求取引先情報」を入力/選択可能な状態、『複数取引先コード設定』ボタンを押下可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』『取消』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナン業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・TOP画面の『利用会社の登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力/選択した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータを「②請求取引先情報」に表示し入力/選択可能な状態に、『複数取引先コード設定』ボタンを押下可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』『取消』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・TOP画面の『利用会社の登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力/選択した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②請求取引先情報」を入力/選択不可な状態に、『複数取引先コード設定』ボタンを押下不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』『取消』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・TOP画面の『利用会社の登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態
請求取引先コードコンボボックス 請求取引先GLNコンボボックス ※②請求取引先情報	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります ◆コンボボックス絞込 ・『請求取引先コード』コンボボックスを選択することで、『請求取引先GLN』コンボボックスを、選択した“請求取引先コード”で絞り込みます ・『請求取引先GLN』コンボボックスを選択することで、『請求取引先コード』コンボボックスを、選択した“請求取引先GLN”で絞り込みます ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合は、該当コンボボックスは空を選択した状態にします 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります ・TOP画面の『利用会社の登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
請求取引先情報入力欄 ※②請求取引先情報	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります
複数取引先コード設定ボタン ※②請求取引先情報	・『複数取引先コード設定』ボタンを押下することで、「③取引先一覧」画面を表示することができます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、押下可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、押下不可な状態になります

機能名称	機能説明
取引先コード一覧 ※③取引先一覧	・登録する取引先情報を、「取引先コード一覧」に直接入力します ※必須項目は「取引先コード」「取引先GLN」になります ※入力後に下行に移動、もしくは他オブジェクトにフォーカスを移した時点で入力は完了となります ・フォーカスを動かしたタイミングで必須チェック等を行います 全て未入力の行がある場合に『設定』ボタンを押した時も各種チェックエラー（必須エラー等）は発生します ・該当行へ入力後に下キーを押すことで、下に空白行を追加します ・入力した情報を削除する場合は、「取引先コード一覧」内にある『削除』ボタンを押下します 削除ボタンを押すことで、該当行が一覧から削除されます ※全ての行を削除することはできません（最低1行は残します） ★データの追加、削除が反映されるのは「①メニューボタン」の『保存』ボタンが押されたタイミングになります 初期表示状態 ・『新規』ボタンを押下した場合、以下のように2行表示します（下キーを押すことでデータの追加が可能です） ★1行目★ 取引先コード : 『請求取引先コード』コンボボックスの値が設定されます 取引先GLN : 『請求取引先GLN』コンボボックスの値が設定されます 取引先名（漢字） : 『請求取引先名（漢字）』テキストボックスの値が設定されます 取引先名（カナ） : 『請求取引先名（カナ）』テキストボックスの値が設定されます ※他項目は空 ※『請求取引先名（漢字）』『請求取引先名（カナ）』テキストボックスが空だった場合、『取引先名（漢字）』『取引先名（カナ）』は空で表示します 一度取引先コード一覧画面を開いた場合、『請求取引先名（漢字）』『請求取引先名（カナ）』テキストボックスを入力後に、 再度開き直しても、『取引先名（漢字）』『取引先名（カナ）』は自動的に表示されません（保存時には最新の値が登録されます） ★2行目★ 全て空で入力可能な行 ・『変更』ボタンを押下した場合は、登録されている取引先コード情報を表示します ※最終行は全て空で入力可能な行になります
設定ボタン ※③取引先一覧	・「取引先コード一覧」で行った処理を保持し、前画面に戻ります ※「取引先コード一覧」で各種チェックエラーが発生していた場合、エラーがなくなるまで、前画面に戻れません ※空行があった場合もチェックエラーが発生するため、前画面に戻れません 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン/ ×ボタン ※③取引先一覧	・「取引先コード一覧」で行った全ての処理を取り消し、前画面に戻ります ※「取引先コード一覧」で各種チェックエラーが発生していた場合も、全ての処理を取り消し、前画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しに前画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	請求取引先コード ※②請求取引先	請求取引先コード(昇順)
	請求取引先GLN ※②請求取引先	請求取引先GLN(昇順)
	取引先コード一覧 ※③取引先一覧	取引先コード(昇順)

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
	グループ				整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②請求取引先	請求取引先コード	請求取引先コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②請求取引先	請求取引先GLN	請求取引先GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
新規作成/変更時											
3	②請求取引先	請求取引先名(漢字)	請求取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	○	全角のみ	
4	②請求取引先	請求取引先名(カナ)	請求取引先名(カナ)	半角英数/ 半角カナ	20			入力	○	半角のみ	
5	②請求取引先	送信者ステーションアドレス	SBDH送信者ステーションアドレス	半角文字	2			入力	○	半角数字のみ 2桁のみ	
6	③取引一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			入力	○	半角数字のみ	
7	③取引一覧	取引先GLN	取引先GLN	半角文字	13			入力	○	半角数字のみ	
8	③取引一覧	取引先名(漢字)	取引先名(漢字)	全角文字	20			入力		全角のみ	
9	③取引一覧	取引先名(カナ)	取引先名(カナ)	半角文字	20			入力		半角のみ	
10	③取引一覧	枝番	取引先枝番	半角文字	2			入力		半角数字のみ	
11	③取引一覧	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			入力		半角数字のみ	
12	③取引一覧	担当者(漢字)	担当者(漢字)	全角文字	20			入力		全角のみ	
13	③取引一覧	担当者(カナ)	担当者(カナ)	半角文字	10			入力		半角のみ	
14	③取引一覧	TEL	電話番号	半角文字	13			入力		半角のみ	
15	③取引一覧	FAX	FAX	半角文字	13			入力		半角のみ	
16	③取引一覧	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
17	③取引一覧	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
削除時											
1	②請求取引先	請求取引先名(漢字)	請求取引先名(漢字)	全角文字	20			不可			
2	②請求取引先	請求取引先名(カナ)	請求取引先名(カナ)	半角英数/ 半角カナ	20			不可			
3	②請求取引先	送信者ステーションアドレス	SBDH送信者ステーションアドレス	半角文字	2			不可			
4	③取引一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引一覧	取引先GLN	取引先GLN	半角文字	13			不可			
6	③取引一覧	取引先名(漢字)	取引先名(漢字)	全角文字	20			不可			
7	③取引一覧	取引先名(カナ)	取引先名(カナ)	半角文字	20			不可			
8	③取引一覧	枝番	取引先枝番	半角文字	2			不可			
9	③取引一覧	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			不可			
10	③取引一覧	担当者(漢字)	担当者(漢字)	全角文字	20			不可			
11	③取引一覧	担当者(カナ)	担当者(カナ)	半角文字	10			不可			
12	③取引一覧	TEL	電話番号	半角文字	13			不可			
13	③取引一覧	FAX	FAX	半角文字	13			不可			
14	③取引一覧	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
15	③取引一覧	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面内容	納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます
------	--

画面レイアウト

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテ]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテ]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
納品マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスターデータを一覧表示します ※[納品先マスターメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	----- 初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	---

表示並び順	マスタ一覧 ※②マスタ一覧	店舗/センターコード＞店舗/センターGLN
-------	------------------	-----------------------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	店舗／センターコード	納品先コード	半角文字	3			不可			
2	②マスター一覧	店舗／センターGLN	納品先GLN	半角数字	1			不可			
3	②マスター一覧	種類	“0:店舗”、“1:センター”を表示	半角文字	1			不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	②マスター一覧	店舗／センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	半角/全角文字	20			不可			
5	②マスター一覧	店舗／センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20			不可			

画面名 納品先マスタメンテ

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

①メニューボタン

②店舗コード

③設定情報

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタを新規作成をする

- ①.『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに該当の店舗／センターコード、店舗／センターGLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押し、『店舗／センター名(漢字)』等の各項目を入力します
- ③.『保存』ボタンを押下し、保存します

◆納品先マスタを変更する

- ①.『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに該当の店舗／センターコード、店舗／センターGLNを入力します
- ②.『変更』ボタンを押し、『店舗／センター名(漢字)』等の各項目を変更します
- ③.『保存』ボタンを押下し、変更を保存します

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」「店舗／センターGLN」に該当するデータの 新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」「店舗／センターGLN」に該当するデータの 変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
店舗／センターコードコンボボックス 店舗／センターGLNコンボボックス ※②種類／コード	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに値を入力／選択後、『新規』『変更』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ★コンボボックス絞込 ・『店舗／センターコード』コンボボックスを選択することで、『店舗／センターGLN』コンボボックスを、選択した“店舗／センターコード”で絞り込みます ・『店舗／センターGLN』コンボボックスを選択することで、『店舗／センターコード』コンボボックスを、選択した“店舗／センターGLN”で絞り込みます ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合、該当コンボボックスは空を選択した状態にします 初期表示状態 ・入力／選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	---

表示並び順	店舗／センターコード ※②店舗コード	納品先コード(昇順)
	店舗／センターGLN ※②店舗コード	納品先GLN(昇順)
	種類 ※③設定情報	種類(昇順) ※「0:店舗」「1:センター」の順

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②店舗コード	店舗／センターコード	納品先コード	半角文字	3			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②店舗コード	店舗／センターGLN	納品先GLN	半角数字	1			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	種類	“0:店舗”、“1:センター”を表示	半角数字	1			選択	○		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	店舗／センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	半角/全角文字	20			入力	○		
5	③設定情報	店舗／センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20			入力		半角のみ	
6	③設定情報	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 商品マスター一覧

画面内容 商品マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

商品マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F5)

全プレビュー(F6)

閉じる(F12)

削除対象	登録区分	発注者商品コード	GTIN/JAN	取引先商品コード	商品コード区分	商品名称(漢字)	商品名称(カナ)	規格(カナ)
☐	0:全共通	09013531	0	4903110143321	999:自社コード	商品	ジャウリン	キカ

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面操作方法

◆商品マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテ]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテ]画面で新規登録、変更を行います

◆商品マスタの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	- 商品マスターデータを一覧表示します ※[商品マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	登録区分＞商品コード＞GTIN
-------	--------------------	-----------------

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	登録区分	該当データの登録区分を「0:全共通」「1:発注者指定」で表示する	半角文字	1			不可			以下に従い表示 0:全共通 1:発注者指定
2	②マスター一覧	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8			不可			
3	②マスター一覧	GTIN/JAN	商品コード(GTIN)	半角文字	1			不可			
4	②マスター一覧	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	13			不可			
5	②マスター一覧	商品コード区分	商品コード区分	半角文字	3			不可			以下に従い表示 999:自社コード
6	②マスター一覧	商品名称(漢字)	商品名	全角文字	25			不可			
7	②マスター一覧	商品名称(カナ)	商品名カナ	半角文字	25			不可			
8	②マスター一覧	規格(カナ)	規格カナ	半角文字	25			不可			
9	②マスター一覧	規格(漢字)	規格	全角文字	25			不可			
10	②マスター一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
11	②マスター一覧	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	②マスター一覧	発注単位(入数)	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
13	②マスター一覧	発注単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			イズミ様専用「発注単位コード」を表示
14	②マスター一覧	カラーコード	カラーコード	半角文字	2			不可			
15	②マスター一覧	カラー名称(カナ)	カラー名称カナ	半角文字	8			不可			
16	②マスター一覧	カラー名称(漢字)	カラー名称	全角文字	8			不可			
17	②マスター一覧	サイズコード	サイズコード	半角文字	2			不可			
18	②マスター一覧	サイズ名称(カナ)	サイズ名称カナ	半角文字	8			不可			
19	②マスター一覧	サイズ名称(漢字)	サイズ名称	全角文字	8			不可			
20	②マスター一覧	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:定貴 01:不定貴
21	②マスター一覧	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1Kg当たり ※入力形式は不定貴区分による
22	②マスター一覧	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	不可			※入力形式は不定貴区分による
23	②マスター一覧	指定発注者コード	発注者コード	半角文字	15			不可			
24	②マスター一覧	指定発注者GLN	発注者GLN	半角文字	15			不可			
25	②マスター一覧	指定店舗コード	店舗コード	半角文字	15			不可			
26	②マスター一覧	指定店舗GLN	店舗GLN	半角文字	15			不可			
27	②マスター一覧	指定利用会社コード	利用者コード	半角文字	15			不可			

画面名 商品マスタメンテ

画面内容 商品マスタの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

◆不定貫区分が空白、もしくは「00:定貫」が選択された場合

①メニューボタン

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) ②商品コード ③登録区分 閉じる(F12)

発注者商品コード 11111115
GTIN/JAN 0

登録区分
☒ 全発注者共通
☐ 発注者指定

④設定情報

取引先商品コード	1111111111116	カラーコード	11
商品コード区分	999:自社コード	カラー名称(漢字)	カラー
商品名称(漢字)	テスト商品	カラー名称(カナ)	カラー
商品名称(カナ)	テストショビン	サイズコード	22
規格(漢字)	規格	サイズ名称(漢字)	サイズ
規格(カナ)	キカ	サイズ名称(カナ)	サイズ
原単価	500	不定貫区分	00:定貫
売単価	600	単価登録単位	
発注単位(入数)	1	商品重量	0.000
発注単位コード	01:バラ		

作成日 2011/07/19 17:30:12 更新日 2011/07/19 17:30:12

画面レイアウト

◆不定貫区分で「01:不定貫」が選択された場合

①メニューボタン

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) ②商品コード ③登録区分 閉じる(F12)

発注者商品コード 11111115
GTIN/JAN 0

登録区分
☒ 全発注者共通
☐ 発注者指定

④設定情報

取引先商品コード	1111111111116	カラーコード	11
商品コード区分	999:自社コード	カラー名称(漢字)	カラー
商品名称(漢字)	テスト商品	カラー名称(カナ)	カラー
商品名称(カナ)	テストウキン	サイズコード	22
規格(漢字)	規格	サイズ名称(漢字)	サイズ
規格(カナ)	キカ	サイズ名称(カナ)	サイズ
原単価	500		
売単価	600	不定貫区分	01:不定貫
発注単位(入数)	1	単価登録単位	01:1g当たり
発注単位コード	01:バラ	商品重量	10.000

作成日 2011/07/19 17:30:12 更新日 2011/07/19 17:30:12

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

画面操作方法

◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『登録区分』から登録する区分を選択します
「発注者指定」を選択した場合は、それぞれコンボボックスから指定の値を選択します
- ②.『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに登録する発注者商品コード、GTIN/JANを入力します
- ③.『新規』ボタンを押し、『取引先商品コード』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押し、保存します

◆商品マスタを変更する

- ①.『登録区分』から変更する商品マスタの区分を選択します
「発注者指定」を選択した場合は、それぞれコンボボックスから指定の値を選択します
- ②.『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスから変更対象の発注者商品コード、GTIN/JANを入力/選択します
- ③.『変更』ボタンを押し、『取引先商品コード』等の各項目を変更します
- ④.『保存』ボタンを押し、保存します

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります(登録区分で選択したラジオボタン、コンボボックスの値は初期に戻しません) ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります(登録区分で選択したラジオボタン、コンボボックスの値は初期に戻しません) ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに入力した「発注者商品コード」「GTIN/JAN」、『登録区分』ラジオボタンで選択した区分に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)選択不可 ・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「④設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに入力した「発注者商品コード」「GTIN/JAN」、『登録区分』ラジオボタンで選択した区分に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)選択不可 ・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「④設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
発注者商品コードコンボボックス GTIN/JANコンボボックス ※②商品コード	・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)を選択し、『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスを選択することで、互いのコンボボックス内の値を、存在する値で絞り込みます ※絞り込む条件には、『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)で選択されている値も含まれます 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
登録区分 ※③登録区分	・発注者指定を選択すると、横のコンボボックスが選択可能な状態になります ※コンボボックスには、発注者マスタの値が表示されます ・『登録区分』ラジオボタンを選択すると、『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスの値が以下のように変更されます 全発注者共通 ⇒ 全発注者共通を選択した状態で登録した値のみをコンボボックスに表示 発注者指定 ⇒ 発注者指定コンボボックスで指定した発注者を選択した状態で登録した値のみをコンボボックスに表示 ※『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに既に値が入力/選択されていた場合は、その値をクリアします 初期表示状態 ・選択可能な状態 ・“全発注者共通”が選ばれた状態
設定情報 ※④設定情報	・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)、『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
不定貫区分コンボボックス ※④設定情報	・『不定貫区分』で選択された値によって、『商品重量』テキストボックス、『単価登録単位』コンボボックスが以下の状態になります 不定貫区分 00:定貫 ⇒ 入力/選択不可の状態(入力/選択されていた値もクリアします) 01:不定貫 ⇒ 入力/選択可の状態 ※『商品重量』テキストボックス、『単価登録単位』コンボボックスを入力、/選択後に不定貫区分を変更した場合は、上記に入力/選択した値は全てクリアします 初期表示状態 ・選択不可な状態 ※『新規』ボタンを押下後は、「00:定貫」が選択された状態になります

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	発注者指定 ※②商品コード	発注者コード(昇順)
	GTIN/JAN ※②商品コード	GTIN/JAN(昇順)
	発注者商品コード ※③登録区分	発注者商品コード(昇順)

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②商品コード	GTIN/JAN	商品コード(GTIN)	半角文字	1			入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③登録情報	発注者指定	発注者コード/発注者名称カナ	半角文字	13/20			選択	※		※発注者指定ラジオボタン が選択されている時は必須
4	④設定情報	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	13			入力		半角英数のみ	
5	④設定情報	商品コード区分	商品コード区分	半角文字	3			選択	○		以下に従い表示 999: 自社コード
6	④設定情報	商品名称(漢字)	商品名	半角/全角文字	25			入力			
7	④設定情報	商品名称(カナ)	商品名カナ	半角文字	25			入力		半角のみ	
8	④設定情報	規格(漢字)	規格	半角/全角文字	25			入力			
9	④設定情報	規格(カナ)	規格カナ	半角文字	25			入力		半角のみ	
10	④設定情報	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
11	④設定情報	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
12	④設定情報	発注単位(入数)	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
13	④設定情報	発注単位コード	発注単位コード	半角文字	2			選択	○		イズミ様専用「発注単位コード」を表示

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
14	④設定情報	カラーコード	カラーコード	半角文字	2			入力		半角のみ	
15	④設定情報	カラー名称(漢字)	カラー名称	半角/全角文字	8			入力			
16	④設定情報	カラー名称(カナ)	カラー名称カナ	半角文字	8			入力		半角のみ	
17	④設定情報	サイズコード	サイズコード	半角文字	2			入力		半角のみ	
18	④設定情報	サイズ名称(漢字)	サイズ名称	半角/全角文字	8			入力			
19	④設定情報	サイズ名称(カナ)	サイズ名称カナ	半角文字	8			入力		半角のみ	
20	④設定情報	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 00:定貫 01:不定貫
21	④設定情報	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2			選択/不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1Kg当たり ※入力形式は不定貫区分による
22	④設定情報	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	入力/不可			※入力形式は不定貫区分による
23	④設定情報	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
24	④設定情報	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容 [電話受注入力]画面等で使用する伝票番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法

◆自動採番マスタを設定する

- ①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』『チェックデジット』を入力/選択します
 - 『最小値』 : 採番番号の最小値を設定します
 - 『最大値』 : 採番番号の最大値を設定します
 - 『次回採番番号』 : 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します
 - 『フォーマット』 : 伝票番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します
 - 『チェックデジット』 : リストボックスより利用するチェックデジットを選択します
- ②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
入力項目 ※②入力項目	・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う ----- 初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
表示項目 ※③表示項目	・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ※チェックデジットは表示されません 例)『最小値』=12、『フォーマット』=000000 の時は「000012」と表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自動採番マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順		

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	7			入力	○	半角数字のみ	
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	7			入力	○	半角数字のみ	
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	7			入力	○	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	7			入力	○	半角数字のみ	
5	②入力項目	チェックデジット	チェックデジット	半角文字	1			選択			プルダウンから選択 0:なし
6	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	7			不可			
7	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	7			不可			
8	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	7			不可			

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '商品マスタファイル入力画面'. The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area is divided into several sections:

- ①メニューボタン**: A red square button in the top right corner labeled '閉じる(F12)' (Close (F12)).
- ②ファイル形式**: A section titled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio button options: 'CSV形式' (CSV Format) and '固定長' (Fixed Length).
- ③入力ファイルパス**: A text input field labeled '入力ファイルパス' (Input File Path) with a '参照' (Reference) button to its right.
- ④入力処理開始**: A large grey button at the bottom right labeled '入力処理開始' (Start Input Processing).

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規商品マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います チェーンコード、発注者コード、発注者商品コード ◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '納品先マスタファイル入力'. The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area is divided into sections. A red dashed box labeled '①メニューボタン' (Menu Button) highlights the top bar area. Another red dashed box labeled '②ファイル形式' (File Format) highlights the 'ファイル形式' (File Format) section, which contains two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). A third red dashed box labeled '③入力ファイルパス' (Input File Path) highlights the '入力ファイルパス' (Input File Path) section, which includes a text input field and a '参照' (Reference) button. A fourth red dashed box labeled '④入力処理開始' (Start Input Processing) highlights the '入力処理開始' (Start Input Processing) button at the bottom right.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規納品先マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います チェーンコード、納品先コード、納品先GLN ◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します
-----------------	---

表示並び順		

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '商品マスタファイル出力画面'. The window has a blue title bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area is light blue. At the top right, there is a red square button labeled '閉じる(F12)'. Below this, there is a section titled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). At the bottom left, there is a text input field labeled '出力ファイルパス' (Output File Path) with a '参照' (Reference) button to its right. At the bottom right, there is a large grey button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing).

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 値札データファイル出力

画面内容 値札データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、値札業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・値札データ
--------------------	---

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	発行者コード(左) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	発行者コード(右) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	値札納入先(左) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	値札納入先(右) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	発行依頼番号(左) ※③出力条件	発行依頼番号(昇順)
	発行依頼番号(右) ※③出力条件	発行依頼番号(昇順)
	発注者商品コード ※③出力条件	発注者商品コード(昇順)

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	発行者コード(左)	発行者コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	発行者コード(右)	発行者コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	値札納入先コード(左)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	値札納入先コード(右)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	発行依頼番号(左)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	発行依頼番号(右)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
8	③出力条件	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	13			選択			
9	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 (株)サトー様用連携ファイル出力

画面内容

値札データの(株)サトー様用外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力条件

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、値札業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力条件 ※②出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「②出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「②出力条件」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、「③出力ファイルパス」テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・値札データ
--------------------	---

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	発行者コード(左) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	発行者コード(右) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	値札納入先(左) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	値札納入先(右) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	発行依頼番号(左) ※③出力条件	発行依頼番号(昇順)
	発行依頼番号(右) ※③出力条件	発行依頼番号(昇順)
	発注者商品コード ※③出力条件	発注者商品コード(昇順)

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	発行者コード(左)	発行者コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	発行者コード(右)	発行者コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	値札納入先コード(左)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	値札納入先コード(右)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	発行依頼番号(左)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	発行依頼番号(右)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
8	③出力条件	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	13			選択			
9	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 生鮮週間発注書出力画面

画面内容 生鮮週間発注書の出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	生鮮週間発注書出力画面
-----	-------------

画面操作方法

◆生鮮週間発注書を出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	生鮮週間発注書出力画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、発注予定業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『生鮮週間発注書』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	生鮮週間発注書出力画面
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・オンライン受信した発注予定データ
--------------------	--

表示並び順	受信日	受信日（降順）
	※③出力条件	
	納入予定開始日（左）	納入予定開始日（降順）
	※③出力条件	
	納入予定開始日（右）	納入予定開始日（降順）
	※③出力条件	

画面名	生鮮週間発注書出力画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納入予定開始日(左)	納入予定開始日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納入予定開始日(右)	納入予定開始日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する

画面名 発注予定データファイル出力

画面内容 発注予定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆発注予定データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、発注予定業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店』は「店コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した発注予定データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	納入予定開始日 (左) ※③出力条件	納入予定開始日(降順)
	納入予定開始日 (右) ※③出力条件	納入予定開始日(降順)
	店 ※③出力条件	店コード(昇順)
	センター ※③出力条件	センターコード(昇順)

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納入予定開始日(左)	納入予定開始日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納入予定開始日(右)	納入予定開始日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	店	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	5/12			選択			
5	③出力条件	センター	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	10/12			選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		